

三月二十五日本案ノ裁可ヲ奏請シ又本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

附記

大正九年法律第五十二號中改正法律ハ大正十一年四月十八日法律第四十九號ヲ以テ公布セラレタリ

○七十 狩獵法中改正法律案

大正十一年三月八日内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清農商務大臣男爵山本達雄連署衆議院ニ提出シ同院ニ於テ本案ニ修正ヲ加ヘ同月二十二日本院ニ送付セリ

大正十一年三月二十二日議事日程ヲ變更シテ本案ノ第一讀會ヲ開ク農商務大臣男爵山本達雄本案提出ノ趣旨ヲ辯明シ併セテ政府ハ衆議院ノ修正ニ同意ヲ表スル旨ヲ述フ男爵毛利五郎ハ第一、本案ハ收稅ヲ目的トセルモ狩獵上ノ取締ノ現狀ヨリ察スルニ之ヲ一層嚴密ナラシムルニ非スムハ其ノ目的ハ到底之ヲ達スルヲ得サルヘシ之ニ對スル所考如何第二、鳥獸ノ繁殖ヲ圖ルカ爲ニ獵區ヲ設定サレ在ルモ是レ果シテ鳥獸保護繁殖上ノ完全ナル方法ナリヤ又現在ノ全

國獵區ノ數幾何ナリヤ第三、政府ハ衆議院ノ稅額削減ノ修正ニ同意ヲ表セラレシカスル多額ノ削減ハ政府カ税金ノ收入ヲ増加シテ鳥獸ノ保護繁殖ヲ圖ルト云フ本案ノ目的ト矛盾スル所ナキカ等ニ付二回ノ質疑ヲ爲シ農商務大臣男爵山本達雄即チ之ニ答辯ス次テ議長ハ特別委員ノ選定ハ豫メ之ヲ議長ニ委任スルノ議決ニ基キ左ノ九名ヲ指名ス

- 侯爵 德川 圀 順 伯爵 川村鐵太郎 子爵 伊集院兼知
- 男爵 宇佐川 一正 男爵 永利喜造 男爵 永山 盛興
- 仁尾 惟茂 山田 敏 高橋 隆一

本委員會ハ三月二十三日伯爵川村鐵太郎ヲ委員長ニ子爵伊集院兼知ヲ副委員長ニ舉ケ引續キ會議ヲ開キテ審査ヲ了リ同日委員長ハ本案ヲ可決セル旨ヲ議長ニ報告セリ
三月二十四日本案第一讀會ノ續ヲ開ク特別委員副委員長子爵伊集院兼知委員長ニ代リテ本案ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告ス男爵毛利五郎ハ委員長ノ報告ニ依レハ政府ハ最近ニ於テ狩獵法ノ完全ナル改正案ヲ提出スルノ

見込ナルコトヲ知レリ是レ本員ノ頗ル満足スル所ナリ該改正案ニ付テハ政府ハ獵區ノ制度ニ十分ノ改良ヲ施シ以テ鳥獸保護繁殖ノ目的ヲ完全ニ遂行セムトノ見込ナルカヲ質シ若槻禮次郎ハ委員長ノ報告ニ係ル本案ト豫算トノ關係原案ノ一等二等ノ免許税ヲ半減シ其ノ以外ナル三等即チ職獵者ノ免許税ヲ三倍ト爲セル衆議院ノ修正ニ對シ政府カ容易ニ同意ヲ表シタル理由及本案ニ依リ得ヘキ各等免許税ノ額等ニ付三回ノ質疑ヲ爲シ副委員長子爵伊集院兼知農商務大臣男爵山本達雄交各質疑ニ答辯シ此ニ大體議ヲ了リ本案ニ付第二讀會ヲ開クコトヲ議決ス次テ政府委員農商務書記官石黑忠篤ハ第一讀會ニ於ケル若槻禮次郎ノ質疑ニ係ル免許税收入増額ノ見込ニ付答辯ヲ爲ス若槻禮次郎ハ更ニ原案ト修正案トヲ對比シ免許税各等ノ收入額ヲ質シ政府委員石黑忠篤之ニ答辯ス特別委員仁尾惟茂ハ若槻禮次郎ノ質疑ニ對シ委員會カ原案ヲ可決シタル理由ヲ説明シテ委員長ノ説明ヲ補足シ若槻禮次郎ハ免許税各等ノ收入額ニ付更ニ六回ノ質疑ヲ爲シ政府委員石黑忠篤同田中隆三交之ニ答辯シ此ニ大體議ヲ了リ本案ニ付第二讀會ヲ開クコトヲ議決シ貴族院規則第七十五條但書

ニ依リ議院ノ議決ヲ以テ續テ第二讀會ヲ開ク湯淺倉平ハ三等及四等ニ屬スル狩獲者ノ人員及收入税額ニ對スル説明カ田中政府委員ト石黑政府委員トノ間ニ非常ナル相違アリ果シテ其ノ何レカ事實ナルヤヲ質シ政府委員田中隆三即チ之ニ答辯ス次テ本案全部ヲ問題ト爲シ異議ナク本案ヲ可決シ貴族院規則第八十條但書ニ依リ議院ノ議決ヲ以テ續テ第三讀會ヲ開ク若槻禮次郎ハ増税案タル本案ノ如キモノカ短時日ノ間ニ急激ナル速度ヲ以テ議場ヲ經過シ議員ヲシテ十分ナル審議ノ餘裕ヲ有セシメサルハ頗ル遺憾ナル旨ヲ述ヘ此ニ第二讀會ノ議決案ヲ可決シテ第三讀會ヲ了ル本案ハ載セテ速記録第二十九號ニ在

三月二十四日本案ノ裁可ヲ奏請シ又本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ
 附記

狩獵法中改正法律ハ大正十一年四月二十八日法律第七十四號ヲ以テ公布
 セラレタリ

○七十一 取引所税法中改正法律案

大正十一年三月十七日内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清署名衆議院ニ提出シ同院ニ於テ本案ヲ可決シ同月二十二日本院ニ送付セリ

大正十一年三月二十二日議事日程ヲ變更シテ本案ノ第一讀會ヲ開ク大藏大臣子爵高橋是清本案提出ノ趣旨ヲ辯明ス次テ議長ハ特別委員ノ選定ハ豫メ之ヲ議長ニ委任スルノ議決ニ基キ左ノ九名ヲ指名ス

- 伯爵 奥平昌恭 子爵 榎本武憲 和田彦次郎
- 上山滿之進 男爵 赤松範一 男爵 藤村義朗
- 谷森真男 若槻禮次郎 中村圓一郎

本委員會ハ三月二十三日伯爵奥平昌恭ヲ委員長ニ男爵藤村義朗ヲ副委員長ニ舉ケ會議ヲ開クコト一回ニシテ審査ヲ了リ同月二十四日委員長ハ本案ヲ可決セル旨ヲ議長ニ報告セリ
三月二十五日本案第一讀會ノ續ヲ開ク特別委員長伯爵奥平昌恭本案ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告シ直ニ大體議ヲ了リ本案ニ付第二讀會ヲ開ク

コトヲ議決シ貴族院規則第七十五條但書及第八十條但書ニ依リ議院ノ議決ヲ以テ續テ第二、第三讀會ヲ開キ異議ナク本案ヲ可決セリ本案ハ載セテ速記録第二十九號ニ在リ
三月二十五日本案ノ裁可ヲ奏請シ又本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

附記

取引所税法中改正法律ハ大正十一年四月二十日法律第六十一號ヲ以テ公布セラレタリ

○七十二 東京帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律案

大正十一年三月十八日内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、文部大臣中橋德五郎連署衆議院ニ提出シ同院ニ於テ本案ヲ可決シ同月二十二日本院ニ送付セリ

大正十一年三月二十三日日本案ノ第一讀會ヲ開ク文部大臣中橋德五郎本案提出ノ趣旨ヲ辯明ス次テ議長ハ特別委員ノ選定ハ豫メ之ヲ議長ニ委任スルノ議決ニ基キ左ノ九名ヲ指名ス

子爵 野村 益三 大澤 謙二 北條 時敬
 男爵 千秋 季隆 男爵 伊達 宗曜 三宅 秀
 市來 乙彦 桑原 善吉 宮川 久一郎
 本委員會ハ三月二十四日子爵野村益三ヲ委員長ニ、大澤謙二ヲ副委員長ニ舉ケ引續キ會議ヲ開キテ審査ヲ了リ同日委員長ハ本案ヲ可決セル旨ヲ議長ニ報告セリ

三月二十五日本案第一讀會ノ續ヲ開ク特別委員長子爵野村益三本案ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告シ直ニ大體議ヲ了リ本案ニ付第二讀會ヲ開クコトヲ議決シ貴族院規則第七十五條但書及第八十條但書ニ依リ議院ノ議決ヲ以テ續テ第二、第三讀會ヲ開キ異議ナク本案ヲ可決セリ本案ハ載セテ速記録第三十號ニ在リ

附記

三月二十五日本案ノ裁可ヲ奏請シ又本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

日法律第二十六號ヲ以テ公布セラレタリ
 ○七十三 增加恩給等ノ増額ニ關スル法律案

大正十一年三月二十日內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、臨時海軍大臣事務管理內閣總理大臣子爵高橋是清、外務大臣伯爵內田康哉、文部大臣中橋德五郎、司法大臣伯爵大木遠吉、陸軍大臣山梨半造連署衆議院ニ提出シ同院ニ於テ本案ヲ可決シ同月二十二日本院ニ送付セリ

大正十一年三月二十三日本案ノ第一讀會ヲ開ク政府委員內閣書記官長三土忠造本案提出ノ趣旨ヲ辯明ス阪本鈺之助ハ第二條ニ依ル地方自治團體ノ負擔增加額ハ幾何ナリヤヲ質シ政府委員內閣恩給局長入江貫一之ニ答辯ス次テ議長ハ特別委員ノ選定ハ豫メ之ヲ議長ニ委任スルノ議決ニ基キ左ノ九名ヲ指名ス

- 侯爵 久我 常通
- 男爵 木越 安綱
- 子爵 樋口 誠康
- 子爵 西尾 忠方
- 荒川 義太郎
- 男爵 坂本 俊篤

福永吉之助 西久保弘道 高橋源次郎

本委員會ハ三月二十四日男爵木越安綱ヲ委員長ニ、男爵坂本俊篤ヲ副委員長ニ
舉ケ引續キ會議ヲ開キテ審査ヲ了リ同日委員長ハ本案ヲ可決セル旨ヲ議長ニ
報告セリ

三月二十五日本案第一讀會ノ續ヲ開ク特別委員長男爵木越安綱本案ノ委員會
審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告ス阪本鈺之助ハ特別委員長ノ報告中政府ハ國
庫ニ餘裕アラハ更ニ恩給額ヲ増加ストノコトヲ言明セシヤニ聽取セリ政府ニ
シテ眞ニ其ノ意圖アリトセハ其ノ程度如何ト質シ政府委員大藏次官神野勝之
助之ニ答辯シ此ニ大體議ヲ了リ議院法第二十七條但書ニ依リ議院ノ議決ヲ以
テ三讀會ノ順序ヲ省略シテ異議ナク本案ヲ可決セリ本案ハ載セテ速記録第三
十號ニ在リ

三月二十五日本案ノ裁可ヲ奏請シ又本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ
附記 增加恩給等ノ増額ニ關スル法律ハ大正十一年三月三十日法律第十八號ヲ

以テ公布セラレタリ

○議決ニ至ラサリシモノ

○一 瓦斯事業法案

大正十一年三月三日內閣總理大臣子爵高橋是清、農商務大臣男爵山本
達雄、內務大臣床次竹二郎連署提出

大正十一年三月六日本案ノ第一讀會ヲ開ク農商務大臣男爵山本達雄本案提出
ノ趣旨ヲ辯明ス鈴木總兵衛ハ本法實施後ニ於ケル瓦斯事業者ト市又ハ町トノ
報償契約ノ關係如何又事業者ト市トノ協定シタル瓦斯料金ヲ更ニ主務官廳ニ
於テ決定スルカ如キハ矛盾ニ非サルカニ付四回、阪本鈺之助ハ第六條第三項ノ
「瓦斯事業者ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ使用料ヲ納ムヘシ」ノ規定ニ依レハ本案實
施後ニ於テハ現ニ事業者ト市町村トノ間ニ取結ハレアル報償契約ハ全ク其ノ
効力ヲ失フモノニ非サルヤノ疑ヒナキ能ハス又內務當局者ノ立案セムトスル
勅令案ノ腹案如何ニ付、石渡敏一ハ報償契約中ニ約束セル料金ハ瓦斯事業法中
ナル料金ノ規定ニ矛盾スル所アリト見ハ直ニ之ヲ無効ト做スノ考ヘナリヤ將

契約ト法律トハ相竝行スルモノナリトノ考ヘナリヤ又瓦斯事業法案中ニハ事業業者カ市町村内ニ於テ瓦斯事業ヲ独占スルコトニ關スル規定ハ之ヲ存セス然ルニ報償契約ヲ締結セル市町村ニ付テハ其ノ契約ニ於テ独占事業ヲ認メ居レリ又本案ニ瓦斯事業買上ニ關スル規定ヲ存セルカ從來ノ報償契約中ニモ亦此ノコトヲ規定セリ此ノ二點モ亦矛盾ニハ非サルカ以上ノ諸點ニシテ法律ト契約ト相竝行スルモノトセハ事業者ハ事業ノ上ニ二重ノ制限ヲ受ケ爲ニ瓦斯事業ノ發達ヲ阻碍スルニ至ラム之ニ對スル所見如何等ニ付質疑ヲ爲シ農商務大臣男爵山本達雄、政府委員內務次官小橋一太、同農商務次官田中隆三、各質疑ニ答辯ス次テ議長ハ特別委員ノ選定ハ豫メ之ヲ議長ニ委任スルノ議決ニ基キ左ノ九名ヲ指名ス

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 候爵 細川 護立 | 伯爵 松浦 厚 | 子爵 西大路吉光 |
| 小松謙次郎 | 男爵 郷 誠之助 | 藤田 四郎 |
| 伊澤多喜男 | 片岡直輝 | 大村彦太郎 |
- 本委員會ハ三月十三日伯爵松浦厚ヲ委員長ニ、男爵郷誠之助ヲ副委員長ニ舉ケ

會議ヲ開クコト二回、而シテ未タ審査ヲ結了スルニ至ラスシテ閉會セラレタリ
 本案ハ載セテ速記録第二十三號ニ在リ

○二 陪審法案

大正十一年二月二十八日內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、臨時海軍大臣事務管理內閣總理大臣子爵高橋是清、外務大臣伯爵內田康哉、農商務大臣男爵山本達雄、內務大臣床次竹二郎、文部大臣中橋徳五郎、逓信大臣野田卯太郎、鐵道大臣元田肇、司法大臣伯爵大木遠吉、陸軍大臣山梨半造連署衆議院ニ提出シ同院ニ於テ本案ニ修正ヲ加ヘ三月十三日本院ニ送付セリ

大正十一年三月十四日本案ノ第一讀會ヲ開ク政府委員司法次官山内確三郎本案提出ノ趣旨ヲ辯明ス男爵矢吹省三ハ第一、本案ハ世界各國ニ於ケル陪審制度發達ノ歴史、我國現在ノ社會的事情及我國憲法トノ關係等ヨリ考察シ來レハ現在ニ於テ之ヲ實施スルノ必要點何レニ存スルヤヲ疑ハサルヲ得ス之ニ對スル政府ノ所見如何第二、本案ノ條文ニ依レハ陪審員ハ何等事實ノ認定權ヲ有セス

又其ノ評議ノ結果ハ何等裁判所ノ意思ヲ拘束セス又陪審員ノ選定權ハ一ニ裁判所ニ屬シ且法律上當然陪審ノ評議ニ付スルノ範圍極メテ狹小ナリ然レハ本案ニ依ル陪審制度ハ各國ノ陪審制度ト異ナリ單ニ裁判所ノ諮問機關タルニ過キサルカ如シ政府カ本案ヲ以テ裁判制度ノ著シキ進步ノ如ク誇ルノ理由何レニ在リヤ第三、本案ハ唯政府カ試驗的ニ提出シタルモノニシテ其ノ實施ノ結果ニ好成績ヲ收メ得サリシトキハ直ニ之ヲ廢止シ又ハ改正ヲ加ヘムトスルノ考ヘナルカ第四、本案實施上ノ費用即チ本年度及次年度ニ支出スヘキ經常並臨時費用ノ支出幾何ノ見込ナリヤ等ニ付三回、山脇玄ハ第一、政府委員ノ說明ニ依レハ本案提出ノ動機原因ハ現下在野法曹界ノ問題ト爲レル人權蹂躪說ノ對策ト爲スニ在ルカ如シ而シテ其ノ規定タルヤ彼ノ英佛等ノ陪審制度ト全ク其ノ趣ヲ異ニシ事實ニ關スル陪審ノ評議判斷ハ單ニ裁判官ノ參考ト爲スニ止マリ一モ裁判官ヲ拘束スルノ力ナキカ如シ政府委員ハ之ヲ以テ我國陪審制度ノ特色ナリト說ケルモ此ノ如クシテハ參考人、證人、鑑定人ニ依リテ事實ノ判斷ヲ爲ス所ノ現在制度ト何等異ナルコトナキニ非スヤ然ルヲ特ニ本案ノ如キ特別制度

ヲ設ケムトスル理由何レニ存スルヤニ付三回、男爵目賀田種太郎ハ裁判所ヨリ其ノ評議ニ付セラレタル事件ニ對シ陪審員ノ判斷カ答申ト爲リテ裁判所ニ出タサレタル場合ニ裁判所若之ヲ不當ト認ムルトキハ決定ヲ以テ事件ヲ更ニ他ノ陪審員ノ評議ニ付スルヲ得ルコトハ第九十五條ニ於テ之ヲ規定セリ然ルニ第一百一條ニ於テハ陪審ノ答申ヲ採擇シ事實ノ判斷ヲ爲シタル事件ノ判決ニ對シテハ控訴ヲ爲スコトヲ得サル旨ヲ規定セリ前者ヲ以テスレハ陪審ノ判斷ハ單ニ裁判ノ下地ヲ作ルニ過キサルカ如ク後者ニ從ヘハ純然タル裁判機關ノ一部タルカ如ク解セラレ又第一百一條ノ場合ニ於テ一旦陪審ノ答申ヲ採擇シタル後更ニ新シキ事實、新シキ證據ノ發見セラレタル場合ニ該事件ハ之ヲ如何ニ取扱フモノナリヤ又第一百一條ノ趣旨ニ依リ陪審ヲ裁判機關ノ一ト解スルトキハ其ノ規定ハ之ヲ憲法中ニ加ヘサルヘカラサルモノニ非サルカ又事實ノ判斷ヲ陪審ノ評議ニ付スルノ結果トシテ裁判所構成法中三審制ノ判事ノ定員ハ之ヲ變更スルノ考ヘナリヤ等ニ付七回ノ質疑ヲ爲シ政府委員法制局長官横田千之助、同法制局參事官馬場鏌一交、各質疑ニ答辯ス次テ議院ハ淺田德則ノ動議ニ依

リ貴族院規則第五十二條但書ニ從ヒ特別委員ノ數ヲ十五名ト爲スコトヲ議決ス議長乃チ特別委員ノ選定ハ豫メ之ヲ議長ニ委任スルノ議決ニ基キ左ノ如ク指名ス

- | | | |
|---------|----------|---------|
| 伯爵 松木宗隆 | 山脇 玄 | 子爵 牧野忠篤 |
| 子爵 黒田清輝 | 子爵 板倉勝憲 | 岡野敬次郎 |
| 水上長次郎 | 富谷銚太郎 | 江木千之 |
| 男爵 阪谷芳郎 | 男爵 若王子文健 | 男爵 高崎弓彦 |
| 藤田四郎 | 磯部四郎 | 永田秀次郎 |

本委員會ハ三月十五日伯爵松木宗隆ヲ委員長ニ磯部四郎ヲ副委員長ニ擧ケ會議ヲ開クコト五回ニシテ審査ヲ了リ同月二十五日委員長ハ本案ヲ可決セル旨ヲ議長ニ報告セリ

三月二十五日本案第一讀會ノ續ヲ開ク特別委員副委員長磯部四郎委員長ニ代リテ本案ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告ス矢口長右衛門ハ副委員長ニ對シ特別委員會ハ此ノ百十四箇條ヲ有スル浩漣ナル法案ノ審査ニ幾何ノ日

數ヲ費ヤシ又如何ノ審査ヲ加ヘシヤヲ問ヒ副委員長磯部四郎即チ之ニ答辯ス議長ハ此ニ休憩ヲ宣告ス

再ヒ會議ヲ繼續ス矢口長右衛門ハ本案ノ實施ハ之カ研究ノ爲尙ホ一箇年ヲ延フルヲ相當トス縱令ヒ一箇年ヲ延フルモ國家ニ何等ノ損失ヲ與フルモノニ非スト信ス之ニ關スル委員長ノ覺悟如何ト質シ副委員長磯部四郎即チ之ニ答辯ス男爵目賀田種太郎ハ陪審ノ定義竝陪審ノ効力ハ宣誓ニ依リ生スルモノナリヤ如何又宣誓ハ外國ノ如ク神ニ誓フコトニ依リテ効力ヲ生スルモノナリヤ將自ラ確言スルコトニ依リ効力ヲ生スルモノナリヤ又陪審カ宣誓ノ趣意ニ背キ故意ニ判斷ヲ謬リ又ハ故意ニ其ノ提供セラレタル證據ヲ判斷セザリシ場合ハ裁判所ハ之ヲ偽證罪ニ問フモノナリヤ又第十六條ニ於テ陪審員ノ定年ヲ規定セリ外國ニ於テモ同様ノ規定アリヤ又陪審員個々ノ錯誤請託ニ依ル詐害等ノ責任如何又第七十二條ニ於テ證據ト爲シ得ヘキ書類圖書ヲ列記セルカ此ノ他ノ證據ハ何故ニ之ヲ採ラサルヤ或ハ其ノ列記以外ニ屬スルモノト雖將來制定セラルヘキ證據法ニ入ルヘキモノハ皆ナ之ヲ證據トシテ許スノ見込ナリヤ又

政府ハ民事訴訟法刑事訴訟法ノ條文中ニ證據ノ規定ヲ增補シ若ハ別ニ單行ノ證據法ヲ制定スルノ見込ナリヤ又第七十八條ノ明文ノ意義如何又第九十五條ノ陪審ノ答申ヲ不當ト認ムルトキハ云云ノ範圍如何又第一百一條ノ陪審ノ答申ニ基キタル判決ニ對スル控訴ヲ許ササルノ規定ハ稍危險ニハ非サルカ之ニ關スル外國ノ例如何又第八十二條ニハ裁判長ハ評議ヲ爲サシムル爲陪審員ヲシテ評議室ニ退カシムヘシトアリ之ニ關スル前回ノ質疑ニ對シ政府委員ハ政府ハ裁判所内ニ宿舍ヲ造リ又ハ旅館ヲ指定シテ監視ヲ付スル旨ヲ答ヘラレタリ評議室ト宿舍旅館トノ異同如何又外國ノ制度ニ見ルニ外國ニ於テハ裁判所内ノ宿泊ハ決シテ之ヲ許サス我國ニ於テモ陪審ノ評議ハ必ス評議室ニ於テ之ヲ爲サシムルヲ正當トス之ニ對スル政府ノ所考如何又政府委員ノ說明ニ依レハ陪審員ノ事實ノ判斷ハ神聖ナル宣誓ニ依リテ爲サルモノニシテ強力ナル効力ヲ有セリ故ニ其ノ答申ノ採擇ニ基ク事件ノ判決ニ對シテハ控訴ヲ許ササル規定ナレハ陪審員ハ即チ眞ノ事實ノ裁判官ニシテ即チ憲法第五十八條ノ裁判官ト同等ナリ然ラハ則チ本案ノ規定ハ憲法ニ牴觸スルモノニ非サルカ如何等

ニ付二十五回ノ質疑ヲ爲シ政府委員馬場鑣一、同山内確三郎、同池田寅二郎交、之ニ答辯ス若槻禮次郎ハ政府ハ英國ニ於テ成功シ之ニ倣ヒシ大陸諸國ニ於テ失敗シタル陪審制度ヲ模倣シテ俄ニ之ヲ我國ニ實施セムトスルハ彼ノ人權蹂躪問題ニ鑒ミタル國民ノ要望ニ出テタルモノト信ス然ルニ本案ノ規定ヲ見ルニ陪審ニ付スルノ犯罪ハ死刑又ハ無期徒刑ニ該ルモノ及僅ニ長期三年ヲ超ユル有期徒刑ニ付被告人ノ請求アリタルモノニ限定セラル此レ等ノ刑ニ該ル犯罪ト人權蹂躪問題トノ距離稍遠キニ在ルカ如シ即チ人權蹂躪問題ハ多クハ檢事ノ犯罪搜查ニ依リテ起リ公判トハ何等ノ關係ヲ有セサルカ如シ但シ政府ハ從來死刑若ハ無期徒刑ニ付多クノ無辜ヲ罰シタルノ經驗ニ鑒ミ俄ニ陪審制度ヲ設ケテ之ヲ救済セムトスルノ趣旨ナリトセハ其ノ實例ヲ提示セムコトヲ請フ等二回ノ質疑ヲ爲シ政府委員司法省刑事局長林賴三郎即チ之ニ答辯ス若槻禮次郎ハ更ニ特別委員長ニ對シ副委員長ノ說明ニ依レハ裁判所カ陪審ノ判斷ニ誤リアリト認ムルトキハ幾回タリトモ其ノ評議ニ付スルヲ得ルモノニシテ結局陪審ノ評議決定セサル限リハ事件ノ判決ヲ爲スヲ得サルカ如シ此ノ論決ハ本案ノ

何レノ條文ニ依ルモノナリヤニ付四回ノ質疑ヲ爲シ次テ本案施行ニ要スル經費及實施期日ノ見込ニ付二回ノ質疑ヲ爲ス副委員長磯部四郎、政府委員林頼三郎交、之ニ答辯ス阪本鈺之助ハ本案ハ臺灣、朝鮮ニモ之ヲ施行スルカ又第十四條第六號ニ陪審員ノ職務ニ就クヲ得サル者トシテ在職ノ郡長、島司ヲ掲ケ北海道ノ支廳長ハ故ラニ之ヲ省キタル理由如何又第八十三條及第八十四條ニ依レハ陪審員ハ其ノ評議ノ了ラサル以前ハ歸宅ヲ許サレヌ又退出ヲ許サルルモ滯留ノ場所ニ於テ嚴重ナル監視ヲ受クルモノニシテ殆ト拘留同様ノ取扱ヲ受ク此ノ如キハ實ニ慘酷ナル規定ナラスヤ又第九十五條ノ陪審ノ答申ヲ不當ト認ムルトキハ更ニ其ノ事件ヲ他ノ陪審ノ評議ニ付スル旨ノ規定アルカ其ノ不當ト認ムルコトノ解釋如何又第九十七條ニ陪審ノ答申ヲ採擇シテ判決ノ言渡ヲ爲スニハ云云ノ明文アリ之ニ依レハ裁判所ハ陪審ノ意見ヲ採擇スル場合アリトモ解セラレ又判決ハ陪審ノ答申ニ據ルノ意味トモ解セラル果シテ然リトセハ此ニ又彼ノ憲法論ノ唱道ヲ免レサルヘシ等ニ付六回ノ質疑ヲ爲シ政府委員林頼三郎即チ之ニ答辯シ議長ハ此ニ休憩ヲ宣告ス

再ヒ會議ヲ繼續ス阪本鈺之助ハ更ニ第九十七條ニ付二回、男爵池田長康ハ政治上ノ理由ニ依リ國民ヲシテ司法事務ニ干與セシムルト云フコトハ憲法第五十七條、第五十八條ニ牴觸スル所ナキヤ又憲法上ニ定メラレタル裁判所ナルモノノ解釋如何又陪審ノ評決ヲ不當ト認ムルトキハ同一事件ヲ他ノ陪審ノ評議ニ付スルノ規定ナレトモ結局スル所事實ノ評決ハ裁判官ヲ拘束スルモノニシテ即チ陪審員カ裁判ニ容喙スト云フ結論ニ到達スヘシ之ニ對スル所見如何等ニ付六回ノ質疑ヲ爲シ政府委員馬場鑓一、同林頼三郎交、各質疑ニ答辯ス男爵池田長康ハ更ニ現在ノ我カ司法裁判ノ實質ニ付テハ本員否ナ國民ハ大ニ之ニ信賴セリ然レトモ社會ノ進化ニ伴ヒ裁判ノ實質ニ付國民ノ疑惑ヲ來スノ時代ニ遭遇スルナキヲ保セス之ニ對シ裁判官ハ其ノ複雑ナル世上ニ發生セル各種ノ事項ニ對シ理解力ヲ有スルト云フ點ニ付相當ノ方針ヲ定メ置カサルヘカラス此ノ點ニ對スル司法當局ノ意嚮ヲ知ル爲司法次官ノ答辯ヲ求メ更ニ林政府委員ニ對シ其ノ答辯ニ本案陪審制度ハ國民ヲシテ司法事務ニ干與セシムル必要アリトノ見地ヨリ制定セラルルモノナリトノコトナルカ此ノ主義ハ刑事ノミニ

限ラス民事ニマテ之ヲ及ホスモノナリヤヲ質シ政府委員山内確三郎、同林頼三郎交、之ニ答辯ス男爵目賀田種太郎ハ過刻ノ憲法牴觸如何ノ問題ヨリ將來憲法ノ改正ヲ要スルコトアリヤ否ヤトノ質疑ニ對シ政府委員ハ或ハ然ル必要ヲ生スルコトアルヤモ知レストノ答ヘヲ爲セリ此ノ說果シテ眞ナラハ是レ容易ナラサル問題ニシテ餘ス所僅ニ一時間十分ニ過キサル會期間ニ於テ議了スヘキ事柄ニ非スト信ス内閣總理大臣ハ此ノ政府委員ノ答辯ノ責ニ任セラルルヤ如何ト問ヒ内閣總理大臣子爵高橋是清ハ本官ハ憲法ノ改正ヲ要スヘシトノ考ヘヲ有セサル旨ヲ答辯ス男爵目賀田種太郎ハ更ニ副委員長ニ對シ第六十九條ノ陪審員ノ宣誓ナル事柄ニ關シ委員會ハ如何ナル調査研究ヲ加ヘタリヤニ付二回ノ質疑ヲ爲シ副委員長磯部四郎即チ之ニ答辯ス議院ハ伯爵柳澤保惠ノ本案ノ會議ヲ中止シテ他ノ日程ニ移ルヘキ議事日程變更ノ動議ヲ可決シ此ニ會議ヲ中止ス而シテ本案ハ議決ニ至ラスシテ閉會セラレタリ本案ハ載セテ速記録第二十五號ニ在リ

○三 土地收用法中改正法律案

大正十一年三月十七日内閣總理大臣子爵高橋是清、内務大臣床次竹二郎連署衆議院ニ提出シ同院ニ於テ本案ヲ可決シ同月二十二日本院ニ送付セリ

大正十一年三月二十三日日本案ノ第一讀會ヲ開ク政府委員内務次官小橋一太本案提出ノ趣旨ヲ辯明ス次テ議長ハ特別委員ノ選定ハ豫メ之ヲ議長ニ委任スルノ議決ニ基キ左ノ九名ヲ指名ス

- | | | |
|------------|------------|----------|
| 伯爵 清 棲 家 教 | 子爵 牧 野 忠 篤 | 荒川義太郎 |
| 中村 是 公 | 男爵 矢 吹 省 三 | 男爵 藤田平太郎 |
| 永田秀次郎 | 片岡直輝 | 麻生太吉 |

本委員會ハ三月二十四日伯爵清棲家教ヲ委員長ニ、荒川義太郎ヲ副委員長ニ舉ケ會議ヲ開クコト一回、而シテ未タ審査ヲ結了スルニ至ラスシテ閉會セラレタリ本案ハ載セテ速記録第三十號ニ在リ

○第二 衆議院提出案

衆議院提出案ハ十三件ニシテ其ノ可決シタルモノ四件、議決ニ至ラサリシモノ

九件トス

可決シタルモノ

- 一 未成年者飲酒禁止法案(二百十一頁)
 - 一 身元保證ニ關スル法律案(二百十二頁)
 - 一 民事訴訟法中改正法律案(二百十三頁)
 - 一 治安警察法中改正法律案(二百十四頁)
- 議決ニ至ラサリシモノ
- 一 社寺現境内地無償下付ニ關スル法律案(二百十六頁)
 - 一 國有土地森林原野下戻ニ關スル法律案(二百十六頁)
 - 一 辯護士法改正法律案(二百十七頁)
 - 一 軍機保護法中改正法律案(二百十七頁)
 - 一 水先法中改正法律案(二百十七頁)
 - 一 家祿引直處分法案(二百十七頁)
 - 一 所得稅法中改正法律案(二百十七頁)

○一 災害地地租免除法中改正法律案(二百十七頁)

一 農業倉庫業法中改正法律案(二百十七頁)

右各案ニ付左ニ其ノ議事ノ經過及結果ヲ略述ス

○可決シタルモノ

○一 未成年者飲酒禁止法案

大正十一年三月二日提出

大正十一年三月六日本案ノ第一讀會ヲ開ク男爵阪谷芳郎本案ニ對スル政府ノ意見ヲ質シ内務大臣床次竹二郎政府ハ本案ニ同意ヲ表スル旨ヲ答ヘ次テ議長ハ特別委員ノ選定ハ豫メ之ヲ議長ニ委任スルノ議決ニ基キ左ノ九名ヲ指名ス

侯爵 蜂須賀正韶 子爵 清岡長言 男爵 神田乃武

男爵 德川厚 男爵 清水資治 三宅秀

永田秀次郎 大谷嘉兵衛 江原素六

本委員會ハ三月十三日侯爵蜂須賀正韶ヲ委員長ニ男爵德川厚ヲ副委員長ニ舉

ケ會議ヲ開クコト二回ニシテ審査ヲ了リ同月二十四日委員長ハ本案ヲ可決セ
ル旨ヲ議長ニ報告セリ

三月二十五日政府ノ同意ヲ得テ議事日程ノ順序ヲ變更シテ本案第一讀會ノ續
ヲ開ク特別委員長侯爵蜂須賀正韶本案ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報
告シ山脇玄委員會審査ノ經過ニ付委員長ニ質疑ヲ爲シ蜂須賀委員長之ニ答辯
シ男爵阪谷芳郎本案賛成ノ意見ヲ述ヘ此ニ大體議ヲ了リ本案ニ付第二讀會ヲ
開クコトヲ議決シ貴族院規則第七十五條但書及第八十條但書ニ依リ議院ノ議
決ヲ以テ續テ第二、第三讀會ヲ開キ異議ナク本案ヲ可決セリ本案ハ載セテ速記
錄第二十三號ニ在リ

附記

未成年者飲酒禁止法ハ大正十一年三月三十日法律第二十號ヲ以テ公布セ
ラレタリ

○二 身元保證ニ關スル法律案

○三 民事訴訟法中改正法律案

大正十一年三月六日兩案提出

大正十一年三月十一日兩案ノ各第一讀會ヲ開ク鈴木總兵衛身元保證ニ關スル
法律案ニ對スル政府ノ意見ヲ質シ政府委員司法省參事官三宅正太郎之ニ答辯
シ議長ハ兩案ヲ孰モ刑事訴訟法案特別委員ニ付託ス

本委員會ハ會議ヲ開クコト各、四回ニシテ兩案ノ審査ヲ了リ三月二十二日委員
長ハ身元保證ニ關スル法律案ニ付テハ修正案ヲ具ヘ、民事訴訟法中改正法律案
ハ之ヲ可決セル旨ヲ議長ニ報告セリ

三月二十五日兩案各第一讀會ノ續ヲ開ク特別委員副委員長松室致委員長ニ代
リテ兩案ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告シ併セテ身元保證ニ關スル
法律案修正ノ理由ヲ説明ス阪本鈺之助身元保證ニ關スル法律案ノ修正ニ關シ
三回ノ質疑ヲ重ネ松室副委員長各質疑ニ答辯シ次テ議長ハ兩案ヲ順次ニ表決
ニ付シ議院ハ兩案ニ付各、第二讀會ヲ開クコトヲ議決シ貴族院規則第七十五條
但書及第八十條但書ニ依リ續テ第二、第三讀會ヲ開キ身元保證ニ關スル法律案

ハ之ヲ修正議決シ民事訴訟法中改正法律案ハ之ヲ可決セリ身元保證ニ關スル法律案同委員會修正案及民事訴訟法中改正法律案ハ載セテ速記録第二十四號及第三十二號ニ在リ

三月二十五日身元保證ニ關スル法律案ハ之ヲ衆議院ニ回付ス而シテ同院ニ於テ本案ヲ議決スルニ至ラスシテ閉會セラレタリ

民事訴訟法中改正法律案ハ三月二十五日裁可ヲ奏請シ又本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

附記

民事訴訟法中改正法律ハ大正十一年四月十九日法律第五十四號ヲ以テ公布セラレタリ

○四 治安警察法中改正法律案

大正十一年三月十八日提出

大正十一年三月二十日本案ノ第一讀會ヲ開ク伯爵柳澤保惠本案ニ對スル政府ノ意見ヲ質シ政府委員内務省參事官松田源治政府ハ本案ニ同意ヲ表スル旨ヲ

答ヘ次テ議長ハ特別委員ノ選定ハ豫メ之ヲ議長ニ委任スルノ議決ニ基キ左ノ九名ヲ指名ス

侯爵 佐佐木行忠

伯爵 松平頼壽

服部 一三

子爵 板倉勝憲

男爵 山川健次郎

男爵 今園國貞

男爵 藤村義朗

高田早苗

鎌田勝太郎

本委員會ハ大正十一年三月二十三日男爵山川健次郎ヲ委員長ニ服部一三ヲ副委員長ニ舉ケ引續キ會議ヲ開キテ審査ヲ了リ同日委員長ハ本案ヲ可決セル旨ヲ議長ニ報告セリ

三月二十五日本案第一讀會ヲ續ク特別委員副委員長服部一三委員長ニ代リテ本案ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告シ直ニ大體議ヲ了リ本案ニ付第二讀會ヲ開クコトヲ議決シ貴族院規則第七十五條但書及第八十條但書ニ依リ議院ノ議決ヲ以テ續テ第二、第三讀會ヲ開キ異議ナク本案ヲ可決セリ本案ハ載セテ速記録第二十八號ニ在リ

三月二十五日本案ノ裁可ヲ奏請シ又本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

附記

治安警察法中改正法律ハ大正十一年四月二十日法律第五十九號ヲ以テ公布セラレタリ

○議決ニ至ラサリシモノ

○一 社寺現境内地無償下付ニ關スル法律案

○二 國有土地森林原野下戻ニ關スル法律案

大正十一年三月十八日兩案提出

大正十一年三月二十日兩案ノ各第一讀會ヲ開ク山脇玄ハ社寺現境内地無償下付ニ關スル法律案ニ關シ政府ノ調査セル現狀ニ付二回ノ質疑ヲ爲シ又男爵武井守正ハ本案ニ對スル政府ノ意見ニ付伯爵柳澤保惠ハ本案ノ審査ニ必要ナル材料ノ件ニ付質疑ヲ爲シ農商務大臣男爵山本達雄各質疑ニ答辯シ併セテ政府ハ本案ニ對シ同意ヲ表スルヲ得サル旨ヲ述ヘ次テ議長ハ兩案ヲ孰モ國有財産整理資金特別會計法案特別委員ニ付託ス
本委員會ハ兩案ニ付會議ヲ開クコト各二回而シテ未タ審査ヲ結了スルニ至ラ

スシテ閉會セラレタリ兩案ハ載セテ速記録第二十八號ニ在リ

○三 辯護士法改正法律案

○四 軍機保護法中改正法律案

○五 水先法中改正法律案

○六 家祿引直處分法案

○七 所得稅法中改正法律案

○八 災害地地租免除法中改正法律案

大正十一年三月二十二日六案提出

○九 農業倉庫業法中改正法律案

大正十一年三月二十四日提出

右七案ハ孰モ第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ閉會セラレタリ

○第二節 承諾ヲ求ムル件

承諾ヲ求ムル件ハ七件ニシテ總テ之ヲ承諾スルコトヲ議決セリ

一 大正十年勅令第三百七十五號(二百十八頁)

- 一 大正十年勅令第三百七十六號(二百十八頁)
 - 一 大正九年度豫備金支出ノ件(二百二十頁)
 - 一 大正九年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件(二百二十頁)
 - 一 大正九年度特別會計豫備金支出ノ件(二百二十頁)
 - 一 大正九年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件(二百二十頁)
 - 一 大正九年度大正三年臨時事件豫備費支出ノ件(二百二十頁)
- 右各件ニ付左ニ其ノ議事ノ經過及結果ヲ略述ス
- 一 大正十年勅令第三百七十五號
 - 二 大正十年勅令第三百七十六號
- 大正十一年一月十八日承諾ヲ求ムル爲兩件孰モ内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、臨時海軍大臣事務管理内閣總理大臣子爵高橋是清、外務大臣伯爵内田康哉、農商務大臣男爵山本達雄、内務大臣床次竹二郎、文部大臣中橋德五郎、逓信大臣野田卯太郎、鐵道大臣元田肇、司法大臣伯

爵大木遠吉、陸軍大臣山梨半造連署提出、大正十一年二月八日大正十年勅令第三百七十五號ノ會議ヲ開ク外務大臣伯爵内田康哉本件ニ付説明ヲ爲シ次テ議長ハ特別委員ノ選定ハ豫メ之ヲ議長ニ委任スルノ議決ニ基キ左ノ九名ヲ指名ス

- 伯爵 副島 道正
- 子爵 秋月 種英
- 淺田 德則
- 河村 善益
- 黒岡 帶刀
- 男爵 毛利 五郎
- 鍋島 桂次郎
- 磯部 四郎
- 竹村 與右衛門

同日大正十年勅令第三百七十六號ノ會議ヲ開ク政府委員司法次官山内確三郎本案ニ付説明ヲ爲シ次テ議長ハ本案ノ審査ヲ大正十年勅令第三百七十五號特別委員ニ付託ス

本委員會ハ二月十日伯爵副島道正ヲ委員長ニ、磯部四郎ヲ副委員長ニ舉ケ會議ヲ開クコト各二回ニシテ審査ヲ了リ同月十五日副委員長ハ各件ヲ承諾スヘキモノト議決セル旨ヲ議長ニ報告セリ

二月十八日各件ノ會議ヲ開ク議長ハ議院ニ諮ヒ各件ヲ束ネテ議題トス特別委

員副委員長磯部四郎委員長ニ代リテ各件ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告シ次テ議院ハ異議ナク各件ヲ承諾スルコトヲ議決セリ各件ハ載セテ速記録第十三號ニ在リ

二月十八日各件ヲ衆議院ニ送付シ三月六日同院ヨリ各件ヲ承諾スヘキモノト議決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ

大正九年度豫備金支出ノ件
大正九年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
大正九年度特別會計豫備金支出ノ件

○三
大正九年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
大正九年度大正三年臨時事件豫備費支出ノ件

大正十一年二月十七日承諾ヲ求ムル爲五件ヲ東ネテ内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清臨時海軍大臣事務管理内閣總理大臣子爵高橋是清外務大臣伯爵内田康哉農商務大臣男爵山本達雄内務大臣床次竹二郎文部大臣中橋德五郎遞信大臣野田卯太郎司法大臣伯爵大木遠吉

陸軍大臣山梨半造連署衆議院ニ提出シ同院ニ於テ各件ヲ承諾スルコトヲ議決シ三月十一日本院ニ送付セリ

大正十一年三月十四日各件ノ會議ヲ開ク議長ハ議院ニ諮ヒ各件ヲ東ネテ議題トス政府委員大藏次官神野勝之助各件ニ付説明ヲ爲シ次テ議長ハ特別委員ノ選定ハ豫メ之ヲ議長ニ委任スルノ議決ニ基キ左ノ九名ヲ指名シ各件ヲ同一ノ特別委員ニ付託ス

男爵 木越 安綱 子爵 西尾 忠方 福原 鏝 二郎
男爵 東郷 安 市來 乙彦

石橋 謹二 鎌田 榮吉 伊丹 彌太郎
本委員會ハ三月十七日阪本鈺之助ヲ委員長ニ男爵東郷安ヲ副委員長ニ擧ケ會議ヲ開クコト二回ニシテ審査ヲ了リ同月二十日委員長ハ各件ヲ承諾スヘキモノト議決セル旨ヲ議長ニ報告セリ

三月二十二日各件ノ會議ヲ開ク議長ハ議院ニ諮ヒ各件ヲ東ネテ議題トス特別委員長阪本鈺之助各件ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告シ次テ議院ハ

各件ヲ承諾スルコトヲ議決セリ
三月二十二日各件ヲ奏上シ又各件ヲ承諾スルコトヲ議決セル旨ヲ衆議院ニ通知セリ

○第三節 豫算案及豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ十六件ニシテ

豫算案及豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ十六件ニシテ其ノ可決シタルモノ十四件、議決ニ至ラザリシモノ二件トス

可決シタルモノ
大正十年年度歳入歳出總豫算追加案第一號(國葬)二百二十四頁

大正十一年度歳入歳出總豫算追加案第一號(陸軍、海軍)二百二十六頁

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(總豫算)二百二十六頁

臨時軍事費豫算追加案第一號(各省所管)二百二十六頁

大正十年年度歳入歳出總豫算追加案第二號(外務、内務)二百三十七頁

大正十年年度歳入歳出總豫算追加案第三號(外務、内務、大藏、陸軍、海軍、司法)二百三十九頁

大正十年度各特別會計歳入歳出豫算追加案特第一號(府、公債金、朝鮮總督府、樺太廳、東北帝國大)二百四十頁

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)借入金費補給)二百四十頁

大正十一年度歳入歳出總豫算追加案第二號(外務、内務、大藏、陸軍、海軍、司法、文部、農商務、遞信各省所管)二百四十二頁

大正十一年度各特別會計歳入歳出豫算追加案特第一號(國債整理基金、朝鮮總督府、臺灣總督府、樺太廳、東京帝國大學、學校及圖書館)二百四十二頁

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第二號)藏各省所管)二百四十二頁

大正十一年度歳入歳出總豫算追加案第四號(南洋廳經費)二百四十二頁

一 大正十一年度特別會計歲入歲出豫算追加案(特第二號)(礦採掘事業)(二百四十三頁)

一 大正十一年度歲入歲出總豫算追加案第五號(恩給)(二百四十三頁)

議決ニ至ラサリシモノ

一 大正十一年度歲入歲出總豫算追加案第一號(高等諸學校創設)(二百四十五頁)

五頁)

一 大正十一年度歲入歲出總豫算追加案第三號(裁判所及供託局、陪審法施行準備費)(二百五十頁)

十頁)

右各案ニ付左ニ其ノ議事ノ經過及結果ヲ略述ス

○可決シタルモノ

○一 大正十年度歲入歲出總豫算追加案第一號(國葬費)

大正十一年二月二日內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清署名衆議院ニ提出シ同院ニ於テ本案ヲ可決シ同月三日本院ニ送付セリ

大正十一年二月三日議事日程ニ追加シテ本案ノ審査期限ヲ定ムル件ノ會議ヲ

大正十一年二月三日議事日程ニ追加シテ本案ノ審査期限ヲ定ムル件ノ會議ヲ

開ク內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清本案ニ付説明ヲ爲シ次テ議院ハ本案ノ審査期限ヲ定メス成ルヘク速ニ審査ニ著手シテ審査結了次第報告ヲ爲スヘキコトヲ議決シ本案ヲ豫算委員ニ付託ス

豫算委員會ハ二月三日本案ヲ分科ノ審査ニ付スルコトヲ省略シテ其ノ審査ヲ了リ同日委員長ハ本案ヲ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノト議決セル旨ヲ議長ニ報告セリ

二月三日議事日程ニ追加シテ本案ノ會議ヲ開ク豫算委員長子爵前田利定本案ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告シ引續キ子爵前田利定ハ本案賛成ノ趣旨ヲ演述シ次テ議院ハ全會一致ヲ以テ本案ヲ可決セリ

二月三日本案ノ裁可ヲ奏請シ又本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

附記

大正十年度歲入歲出總豫算追加ハ大正十一年三月三十日公布セラレタリ

○二 大正十一年度歲入歲出總豫算案並大正十一年度各特別會計歲入歲出豫算案

○三 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(附 總豫算)

○四 臨時軍事費豫算追加案(第一號)(陸軍、海軍、各省所管)

大正十一年度歳入歳出總豫算案竝大正十一年度各特別會計歳入歳出豫算案ハ内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、臨時海軍大臣事務管理内閣總理大臣子爵高橋是清、外務大臣伯爵内田康哉、農商務大臣男爵山本達雄、内務大臣床次竹二郎、文部大臣中橋德五郎、逓信大臣野田卯太郎、鐵道大臣元田肇、司法大臣伯爵大木遠吉、陸軍大臣山梨半造、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、臨時海軍大臣事務管理内閣總理大臣子爵高橋是清、外務大臣伯爵内田康哉、農商務大臣男爵山本達雄、内務大臣床次竹二郎、文部大臣中橋德五郎、逓信大臣野田卯太郎、鐵道大臣元田肇、陸軍大臣山梨半造、臨時軍事費豫算追加案(第一號)ハ内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、臨時海軍大臣事務管理内閣總理大臣子爵高橋是清、陸軍大臣山梨半造、連署孰モ大正十一年一月二十一日衆議院ニ提出シ同

院ニ於テ大正十一年度歳入歳出總豫算案竝大正十一年度各特別會計歳入歳出豫算案、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ孰モ之ヲ修正議決シ臨時軍事費豫算追加案(第一號)ハ之ヲ可決シ二月十四日各案ヲ本院ニ送付セリ

大正十一年二月十六日各案ノ審査期限ヲ定ムル件ノ會議ヲ開キ議長ハ議院ニ諮ヒ各案ヲ束ネテ議題トス内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、大正十一年度歳計豫算ニ關スル大要竝大正十一年度歳入ノ概況ニ付説明ヲ爲シ若槻禮次郎ハ第一戰時中ニ膨脹シタル財政ハ戰後ニ於テ之カ整理ヲ爲スヲ當然トス乃チ政府ハ此ノ意味ヲ以テ政費節減ヲ圖ルノ意思アリヤニ付理由ヲ詳述シテ質疑ヲ爲シ議長ハ此ニ休憩ヲ宣告ス休憩後ノ會議ニ於テ若槻禮次郎ハ其ノ質疑ヲ繼續シ第二現下ノ財政ハ非常ナル弱點ヲ包含シ其ノ基礎頗ル薄弱ナリト認ム政府ハ政費節減ニ依テ財政ノ基礎ヲ鞏固ニスルノ意思アリヤ、第三現下ノ財界ハ頗ル不安ニシテ貿易ハ非常ナル逆調ヲ呈セリ之ヲ矯正スルノ途ハ物價ヲ調節スルニ在リ物價ノ調節ニハ種々ノ方法アルヘシト雖當面ノ急務トシテハ政

費節減ヲ爲スヲ以テ最モ適切ナリト思考ス政府ノ所見如何第四政府ハ時代ノ要求ニ順應スルカ爲ニ文化政策、社會政策ニ關シ諸般ノ施設ヲ爲ササルヘカラスト思考ス然ルニ現下ノ財政状態ニ於テハ此ノ財源ニ充ツヘキモノナシ政府ハ宜シク行政財政ノ整理ヲ斷行シテ之ニ充當セサルヘカラス而シテ華府會議ノ結果ニ依リ餘剩ヲ生スヘキ財源ハ之ヲ以テ海軍縮小ニ伴フ必要ナル經費ニ充ツルト共ニ國民負擔ノ輕減ニ充ツルヲ以テ至當ナリト考フ政府ノ所見如何第五政府ニ於テ陸軍縮小ノ意圖アルコトハ甚タ慶スヘシ政府ハ之ニ由テ年額幾何ノ金額ヲ節減セムトスルノ見込ナルヤ同時ニ其ノ節減シ得タル金額ハ一般ノ財政計畫ノ財源ニ充ツヘキモノニシテ之ヲ以テ陸軍ノ用途ニノミ充ツヘキモノニ非スト考フ政府ノ所見如何等ニ付詳細ニ理由ヲ述ヘテ質疑ヲ爲シ内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清各事項ノ質疑ニ答辯シ引續キ若槻禮次郎ト高橋内閣總理大臣兼大藏大臣トノ間ニ質疑應答ヲ重ネ若槻禮次郎ノ質疑未タ了ルニ至ラサリシモ既ニ定刻ヲ過キタルヲ以テ議長ハ此ニ延會ヲ宣告セリ二月十七日前會ノ續ヲ開ク若槻禮次郎ハ前會ノ内閣總理大臣兼大藏大臣ノ答

辯ニ關シ更ニ第一行政財政ノ整理ニ關スル政府ノ意見如何第二地方教育費ニ付テハ政府ハ熱心ニ之カ整理節減ニ努ムルヲ以テ大ニ節減ノ餘地アルモノト認ムルモノノ如シ政府ハ如何ナル點ニ於テ地方教育費節減ノ餘地アリト認ムルヤ第三現下ノ財界ハ非常ニ不景氣ニシテ貿易ハ大逆調ヲ呈セリ此ノ現象ハ頗ル變態ナリト考フルカ大藏大臣ノ所見如何而シテ之カ對策ニ關シ大藏大臣ハ頻ニ國民ノ自覺ヲ要望スル旨ヲ唱道セラル然ラハ大藏大臣ハ國民自覺論ヲ以テ時局ノ對策トシ現狀ヲ自然ノ成行ニ放任セムトスルカ如ク認メラルルカ果シテ然ルヤ第四華盛頓會議ノ結果海軍ノ縮小ニ依リテ生スヘキ剩餘金ノ處分ハ之ヲ海軍ノ縮小ニ伴フテ生スル必要ノ經費ニ充ツルト共ニ所謂稅制ノ大整理ヲ實行シテ國民負擔ノ公平ト輕減トヲ計ラルルヲ當然ト信シ大藏大臣ノ所見ヲ質シタルニ大臣ハ主義ニ於テハ贊成ナレトモ未タ幾何ノ剩餘金ヲ生スルヤ不明ナル今日ニ於テ其ノ處分法ニ付明言スルヲ得スト答ヘラレタリ然ルニ政府ノ施政方針トシテ右ノ剩餘金ヲ以テ小學校教育費ノ國庫負擔額增加並治水費ノ支辨ニ充當スル旨ヲ述ヘラレタル所ト相矛盾シ居レルカ其ノ理由如

何第五政友會ニ於テ陸軍縮小ノ建議案ヲ提出シ併セテ帷幄上奏ノ濫用矯正ノコトヲ公表シタル件ニ關シ質疑ヲ爲シタルニ高橋內閣總理大臣ハ本件ニ干與スル所ナシト答ヘラレタリ然レトモ高橋內閣ハ政黨內閣ニシテ內閣總理大臣ハ同時ニ政友會總裁タリ自己ノ統率スル政黨カ國家ノ重大問題トシテ重要ナル政策ヲ樹テ之ヲ政府ニ建議セムトスルニ當リ豫メ黨ノ總裁ノ同意ヲ經ス又內閣總理大臣ノ意向モ訊サスト云フカ如キハ政黨內閣ノ下ニ有リ得ヘカラサルコトト信ス高橋內閣總理大臣ハ其ノ答辯ノ如ク事實本件ニ干與スル所ナカリシヤ又帷幄上奏ノ濫用ニ付政府ハ之ヲ矯正スルノ意思アリヤ等ノ諸件ニ付質疑ヲ爲シ內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清各事項ニ付答辯ヲ爲シ引續キ其ノ答辯ニ關シ若槻禮次郎ト高橋內閣總理大臣兼大藏大臣トノ間ニ質疑應答ヲ重ネ次テ副議長ハ休憩ヲ宣告ス休憩後ノ會議ニ於テ伯爵柳澤保惠ハ第一皇室費ノ増加ヲ大正十一年度豫算ニ計上セサル理由如何第二大正十年度經常歲入豫算ト其ノ實收見込額トヲ比較スルニ其ノ全體ニ於テハ增收トナリ居レトモ其ノ各稅目ニ就テ見レハ減少セルモノ少カラス就中所得稅ノ如キ大ナル

減收ヲ來タセリ此ノ如ク豫算ト實收トノ間ニ大ナル違算ヲ生セル理由如何第一大正十一年度歲入豫算中所謂消費稅ニ於テ醬油稅以外ノモノハ大正十年度ニ比シ增收ノ豫算ナリ即チ當局者ハ國民ノ消費增加スルモノト看做セル如シ而シテ又當局者ハ大正十一年度ニ於テ財界ハ依然不況ナリトノ豫想ニ依リ國民所得ハ減少スヘキモノト推定シタルモノノ如ク即チ所得稅等ハ大正十年度ニ比シ多大ノ減少額ヲ豫算ニ計上シ居レリ此ニ於テ一ノ疑問ヲ生ス即チ財界不況ニシテ國民所得減少スルモノト豫想セハ大體ニ於テ消費稅モ亦減少ヲ來タスモノト見ルヘキニ却テ之カ增收ヲ豫算セルハ甚タ諒解ニ苦ム所ナリ當局者ニ於テ斯ル判斷ヲ爲スニ至レル根據如何又大正十一年度歲入豫算ト同十年度收入見込額トヲ比較シ其ノ計算ノ基礎ニ關スル件等其ノ他我國ノ富力調査ニ關スル件各省ニ於テ使用スル自動車ノ經費ニ關スル件尙曩日衆議院ニ於テ起リタル騷擾ニ關シ國民思想ニ及ホス影響ニ付質疑ヲ爲シ內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清之ニ答辯シ尙其ノ答辯ニ付伯爵柳澤保惠ト高橋內閣總理大臣兼大藏大臣トノ間ニ質疑應答ヲ重ネ次テ橋本辰二郎演壇ニ於テ質疑ノ趣

旨ヲ説明シツツアリシ場合ニ議員ノ定足數ヲ闕クニ至レルヲ以テ議長ハ延會ヲ宣告セリ

二月十八日前會ノ續ヲ開ク橋本辰二郎ハ前會ニ引續キ質疑ノ趣旨ヲ縷述シ結局一通貨ノ收縮ヲ圖リ其ノ膨脹ヲ抑制スルコト、二財政行政ノ大改革ヲ行ヒ根本的ニ政費ノ緊縮ヲ實行スルコト、三低廉ナル外國品ノ輸入ニ對シテ弊害トナルヘキ關稅ノ引上又ハ輸入爲替ノ壓迫ヲ爲ササルコトニ對シテ政府ノ意見ヲ質シ尙政府ノ官吏カ自治體ノ選舉ニ干涉スル件ニ關シ內務大臣ノ意見ヲ問ヒ內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、內務大臣床次竹二郎交々之ニ答辯シ男爵阪谷芳郎ハ我國ノ歲計豫算ハ國力及民力ニ比シ頗ル過大ニ失スルヲ以テ此ニ種々ノ病源ヲ生ス故ニ此ノ過大ナル豫算ヲ相當ノ程度ニ減少シテ根本ノ病源ヲ除クヲ以テ必要トス而シテ現今ハ之ヲ實行スルニ最モ適當ノ時機ナリト考フ政府ハ何故ニ之ヲ行フニ躊躇スルヤ、次ニ本院ニ於テ過大ナリト認メタル前年ノ豫算ニ付テ政府ノ考フル所如何又今年ノ豫算ニ付テハ減額スヘキモノ多々アリト考フルカ政府ハ之ニ付テ相當ナル手段ヲ執ルノ意思アリヤ等ニ付質

疑ヲ爲シ內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清之ニ答辯シ議長ハ此ニ休憩ヲ宣告ス休憩後ノ會議ニ於テ男爵阪谷芳郎ハ高橋內閣總理大臣兼大藏大臣ノ答辯ニ付自己ノ質疑ノ趣旨ヲ辯明シ尙大連ニ於ケル金建問題ニ關シ質疑ヲ爲シ高橋內閣總理大臣兼大藏大臣之ニ答辯シ江木千之ハ憲政ノ運用ニ關シ內閣總理大臣ノ懷抱スル意見如何ニ付詳細ニ理由ヲ述ヘテ質疑ヲ爲シ又現內閣ハ政黨內閣ヲ理想トシ主義トシテ實行セララルカ其ノ政黨主義ヲ支持スル程度即チ他日政權移動ノ場合ニ於テ採ル所ノ方針如何ニ付質疑ヲ爲シ內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清之ニ答辯シ引續キ江木千之ハ同一事項ニ付再ヒ質疑ノ趣旨ヲ述ヘテ答辯ヲ求メシモ高橋內閣總理大臣兼大藏大臣之ニ答辯ヲ爲サス次テ議長ハ質疑ノ通告了レル旨ヲ宣告シ議院ハ各案ノ審査期限ヲ三月十日迄ト爲スコトヲ議決シ各案ヲ豫算委員ニ付託ス而シテ三月六日ニ至リ議院ハ更ニ各案ノ審査期限ヲ三月二十二日迄延長スルコトヲ議決セリ

豫算委員會ハ三月十五日各案ヲ分科ノ審査ニ付シ其ノ審査期限ヲ同月二十日正午十二時迄ト爲スコトヲ議決ス而シテ第二分科及第五分科ハ同月十八日、第

一分科、第三分科、第四分科及第六分科ハ同月二十日孰モ其ノ審査ヲ了リ次テ同月二十二日ノ豫算委員會ニ於テ各案全部ノ審査ヲ了リ同日委員長ハ各案總テ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノト議決セル旨ヲ議長ニ報告セリ

三月二十四日各案ノ會議ヲ開キ假議長ハ議院ニ諮ヒ各案ヲ束ネテ議題トス豫算委員長子爵前田利定各案ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告シ男爵目賀田種太郎ハ過日内閣總理大臣ニ對シ宮城正門前ニ於テ起レル不祥事件ニ付爲シタル質疑ノ答辯ニ關シ速記録ニ掲載セル所ヲ見ルニ實際ニ聽取シタル所ト辭句ニ相違セルモノアリト思考ス若訂正ヲ加ヘタルモノトセハ其ノ理由如何等ニ付質疑ヲ爲シ内閣總理大臣子爵高橋是清之ニ答辯シ引續キ男爵目賀田種太郎ト高橋内閣總理大臣トノ間ニ同一問題ニ付質疑應答ヲ重ネタル後更ニ男爵目賀田種太郎ハ華府會議ニ於テ協定セラレタル帝國海軍主力ノ比率、帝國ノ防備制限區域及四國協約等ニ關シ内閣總理大臣ニ對シ質疑ヲ爲シ高橋内閣總理大臣之ニ答辯シ尙男爵目賀田種太郎ハ内閣總理大臣ノ答辯ニ對シ不満足ノ旨ヲ述ヘテ其ノ質疑ヲ了リ次テ西久保弘道ハ我國古來ノ武道即チ劍道、柔道

ノ獎勵ニ關スル件ニ付詳細ニ理由ヲ述ヘテ質疑ヲ爲シ文部大臣中橋徳五郎之ニ答辯シ若槻禮次郎ハ第一、現内閣ノ與黨タル政友會ヨリ行政整理ニ關スル建議案ヲ提出セラレタルカ行政整理ヲ以テ現下極メテ緊要ノ事項ナリト思考スル本員等ハ此ノ建議案ノ提出ヲ歡迎スルモノナリ政府ハ此ノ建議案ニ對シ如何ナル所見ヲ有スルヤ又如何ニ之ヲ實行セムトスルヤ、第二衆議院ニ於テハ各黨派ヨリ陸軍ノ縮小ニ關スル建議案ヲ提出セラレ目下委員會ニ於テ審議中ナルカ歩兵ノ在營年限ヲ一年四箇月ニ短縮シ經費ニ於テ天引四千萬圓ノ純剩餘ヲ得ムトスル趣旨ニ各派ノ意見略ホ一致シタリト聞ケリ殊ニ政友會ニ於テ此ノ意見ヲ主張セララルト云フハ本員等ノ大ニ意ヲ強ウスル所ナリ此ノ點ニ付政府ノ意嚮ヲ明瞭ニ承知スルコトハ豫算ヲ審議スル上ニ最モ必要ナリト思考ス尙之ト共ニ衆議院ニ於テ陸海軍大臣ノ任用資格ニ關スル建議案提出セラレ陸海軍大臣ノ任用資格ヲ陸海軍軍人ニ限ルノ現行制度ヲ廢止セムトスル意見ニ各黨派何レモ賛成ナルカ如シ之ニ對シ内閣總理大臣ハ如何ナル所見ヲ有スルヤ等ノ諸件ニ付質疑ヲ爲シ内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清之ニ答辯

シ尙其ノ答辯ニ關シ若槻禮次郎ト高橋内閣總理大臣兼大藏大臣トノ間ニ質疑
 應答ヲ重ネ次テ議長ハ休憩ヲ宣告ス休憩後ノ會議ニ於テ男爵阪谷芳郎ハ本日
 ノ議事ヲ何時迄繼續スルヤニ付假議長ニ質シ假議長ハ相當ノ時間繼續スル旨
 ヲ答ヘ引續キ男爵阪谷芳郎ハ華府會議ノ結果當然不要ニ屬スヘキ海軍ノ經費
 並陸軍ニ於テモ整理ニ依リ生スヘキ不要額ニ付本豫算中ヨリ削減シタキ希望
 ヲ以テ屢々質疑ヲ爲シタルニ政府ハ相當ノ時期ニ於テ臨時議會ヲ開キ案ヲ具シ
 テ協議ニ及フヘシトノ意味ヲ以テ答ヘラレタルカ果シテ政府ニ於テ臨時議會
 ヲ開クノ意見確定セルモノト認メテ可ナルヤヲ質シ内閣總理大臣子爵高橋是
 清之ニ答辯シ男爵目賀田種太郎ハ豫算委員長報告中ノ言辭ニ關シ數次ノ質疑
 ヲ重ネ豫算委員長子爵前田利定一々之ニ答辯シ此ニ質疑ヲ了リ次テ男爵坂本
 俊篤ハ國防上ニ關スル所見ヲ述ヘテ各案ニ賛成シ此ニ討論ヲ了リ次テ議長ハ
 議院ニ諮ヒ各案全部ヲ束ネテ表決ニ付シ議院ハ各案ヲ可決セリ
 三月二十四日各案ノ裁可ヲ奏請シ又各案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

附記

大正十一年度歳入歳出總豫算並大正十一年度各特別會計歳入歳出豫算、豫
 算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件、臨時軍事費豫算追加ハ
 孰モ大正十一年三月三十日公布セラレタリ

○五 大正十年度歳入歳出總豫算追加案第二號(外務、内務、各省所管)

大正十一年二月十五日内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、外務大
 臣伯爵内田康哉、内務大臣床次竹二郎連署衆議院ニ提出シ同院ニ於テ
 本案ヲ可決シ同月十八日本院ニ送付セリ

大正十一年二月二十一日日本案ノ審査期限ヲ定ムル件ノ會議ヲ開ク内閣總理大
 臣兼大藏大臣子爵高橋是清本案ニ計上セル英國皇太子殿下御來遊ニ關スル歡
 迎諸費並伊國、ゼノア、經濟財政會議參列費ニ付説明ヲ爲シ江木翼ハ歐羅巴及亞
 米利加諸國ノ「ゼノア」會議ニ對スル態度並帝國政府力逮ニ之ニ參加スルニ至リ
 タル理由ニ付質疑ヲ爲シ外務大臣伯爵内田康哉之ニ答辯シ引續キ江木翼ハ外
 務大臣ノ答辯ニ關シ「ゼノア」會議ニ於ケル露西亞ノ關係、カンヌ會議ニ於ケル國
 際産業會社ノ關係、歐洲復興ニ最モ重要ナル關係ヲ有スル亞米利加ノ債權問題

並之ニ關聯シテ帝國ノ債權ニ及ホス影響等ニ付數次ノ質疑ヲ爲シ外務大臣伯爵内田康哉逐次之ニ答辯ヲ爲シ此ニ質疑ヲ了リ次テ議院ハ本案ノ審査期限ヲ定メス審査結了次第報告ヲ爲スヘキコトヲ議決シ本案ヲ豫算委員ニ付託ス豫算委員會ハ二月二十一日日本案ヲ分科ノ審査ニ付スルコトヲ省略シテ其ノ審査ヲ了リ同日委員長ハ本案ヲ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノト議決セル旨ヲ議長ニ報告セリ

二月二十五日本案ノ會議ヲ開ク豫算委員長子爵前田利定本案ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告シ湯淺倉平ハ本案ニ關聯スル事項トシテ憲法ニ依テ保障セラレタル議員ノ特權ヲ警察官ノ爲ニ蹂躪セラレタル事件ニ關シ其ノ顛末ヲ詳述シテ當局者ノ辯明ヲ求メ之ニ對スル内務大臣床次竹二郎ノ辯明ニ付更ニ湯淺倉平ト床次内務大臣トノ間ニ數回ノ質疑應答ヲ重ネ男爵目賀田種太郎ハ「ゼノア」會議ニ關スル件ニ付豫算委員會ニ於ケル審査ノ經過ヲ質疑シ豫算委員副委員長江木千之之ニ答辯シ江木翼ハ「ゼノア」會議ハ期限ヲ定メスシテ延期ストノ說傳ヘラルルカ若其ノ期限カ非常ニ遅ルルコトアリトセハ此ノ際本

豫算中ノ「ゼノア」會議參列費ヲ議スルコトハ甚タ適當ナラストノ感アリ之ニ對スル政府ノ所見如何ニ付質疑ヲ爲シ外務大臣伯爵内田康哉之ニ答辯シ此ニ質疑ヲ了リ次テ議院ハ本案ヲ可決セリ

二月二十五日本案ノ裁可ヲ奏請シ又本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

附記

大正十年年度歳入歳出總豫算追加ハ大正十一年三月三日公布セラレタリ

○六 大正十年年度歳入歳出總豫算追加案(第三號)(外務、内務、大藏、陸軍、海軍、司法、文部、農商務、逓信各省所管)

大正十一年二月二十三日内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、臨時海軍大臣事務管理内閣總理大臣子爵高橋是清、外務大臣伯爵内田康哉、農商務大臣男爵山本達雄、内務大臣床次竹二郎、文部大臣中橋德五郎、逓信大臣野田卯太郎、司法大臣伯爵大木遠吉、陸軍大臣山梨半造連署衆議院ニ提出シ同院ニ於テ本案ヲ可決シ三月二日本院ニ送付セリ

大正十一年三月六日本案ノ審査期限ヲ定ムル件ノ會議ヲ開ク内閣總理大臣兼大藏大臣本案ニ付説明ヲ爲シ次テ議院ハ本案ノ審査期限ヲ定メス審査結了次

第報告ヲ爲スヘキコトヲ議決シ本案ヲ豫算委員ニ付託ス
豫算委員會ハ三月十五日本案ヲ分科ノ審査ニ付スルコトヲ省略シテ其ノ審査
ヲ了リ同日委員長ハ本案ヲ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノト議決セル旨ヲ
議長ニ報告セリ

三月十六日本案ノ會議ヲ開ク豫算委員長子爵前田利定本案ノ委員會審査ノ經
過及結果ヲ議院ニ報告シ江木翼ハ災害土木費借入金利子補給ノ件ニ關シ質疑
ヲ爲シ政府委員大藏次官神野勝之助之ニ答辯シ次テ議院ハ本案ヲ可決セリ
三月十六日本案ノ裁可ヲ奏請シ又本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

附記

大正十年年度歳入歳出總豫算追加ハ大正十一年三月二十三日公布セラレタ

○七 大正十年年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)(公債金、朝鮮總督府、
樺太廳、東北帝國大

○八 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)(土木費借
入金利子

給補

大正十年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)ハ内閣總理大臣

兼大藏大臣子爵高橋是清、文部大臣中橋徳五郎連署、豫算外國庫ノ負擔

トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號)ハ内閣總理大臣兼大藏大

臣子爵高橋是清、内務大臣床次竹二郎連署、大正十一年二月二十三

日衆議院ニ提出シ同院ニ於テ各案ヲ可決シ三月二日本院ニ送付セリ

大正十一年三月六日各案ノ審査期限ヲ定ムル件ノ會議ヲ開キ議長ハ議院ニ諮

ヒ各案ヲ東ネテ議題トス内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清各案ニ付説明

ヲ爲シ次テ議院ハ各案ノ審査期限ヲ定メス審査結了次第報告ヲ爲スヘキコト

ヲ議決シ各案ヲ豫算委員ニ付託ス

豫算委員會ハ三月十五日各案ヲ分科ノ審査ニ付シ其ノ審査期限ヲ同月二十日

正午十二時迄ト爲スコトヲ議決ス而シテ同月二十日第一、第三及第六ノ各分科

ニ於テ孰モ其ノ審査ヲ了リ次テ同月二十二日ノ豫算委員會ニ於テ各案全部ノ

審査ヲ了リ同日委員長ハ各案總テ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノト議決セ

ル旨ヲ議長ニ報告セリ
 三月二十三日各案ノ會議ヲ開キ議長ハ議院ニ諮ヒ各案ヲ東ネテ議題トス豫算委員長子爵前田利定各案ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告シ次テ議院ハ異議ナク各案ヲ可決セリ
 三月二十三日各案ノ裁可ヲ奏請シ又各案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ
 附記

大正十年度各特別會計歳入歳出豫算追加豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ孰モ大正十一年三月二十七日公布セラレタリ

○九 大正十一度歳入歳出總豫算追加案(第二號)(外務、内務、大藏、陸軍、海軍、司法、文部、農商務、逓信各省所管)

○十 大正十一年度各特別會計歳入歳出豫算追加案特第一號(國債整理基金、朝鮮總督府、臺灣總督府、樺太廳、東京帝國大學、學校及圖書館)

○十一 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第二號)(内務、大藏各省)

○十二 大正十一年度歳入歳出總豫算追加案(第四號)(南洋廳經費、補充金增加)

○十三 大正十一年度特別會計歳入歳出豫算追加案(特第二號)(礦採掘事業、其ノ他買收費)

○十四 大正十一年度歳入歳出總豫算追加案(第五號)(恩給、本給、養老、遺族、出立、出費)

大臣子爵高橋是清、海軍大臣男爵加藤友三郎、外務大臣伯爵内田康哉、農商務大臣男爵山本達雄、内務大臣床次竹二郎、文部大臣中橋徳五郎、逓信大臣野田卯太郎、司法大臣伯爵大木遠吉、陸軍大臣山梨半造連署、大正十一年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第一號)ハ内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、文部大臣中橋徳五郎連署、豫算外國庫

大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、内務大臣床次竹二郎連署、大正十一年度歳入歳出總算追加案(第四號)大正十一年度特別會計歳入歳出豫算追加案(特第二號)ハ各内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清署名孰モ大正十一年三月十七日衆議院ニ提出シ大正十一年度歳入歳出總豫算追加案(第五號)ハ内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、逓信大臣野

追加案(第五號)ハ内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、逓信大臣野

田卯太郎連署同月十八日衆議院ニ提出シ同院ニ於テ各案ヲ可決シ
同月二十二日本院ニ送付セリ

大正十一年三月二十三日各案ノ審査期限ヲ定ムル件ノ會議ヲ開キ議長ハ議院
ニ諮ヒ各案ヲ束ネテ議題トス内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清各案ニ付
説明ヲ爲シ男爵千秋季隆ハ大正十一年度歳入歳出總豫算追加案第二號中神宮
御修造諸費ニ牽連シタル事項ニ付内務大臣ニ質疑ヲ爲サムカ爲其ノ出席ヲ要
求セルヲ以テ議長ハ議院ニ諮ヒ内務大臣ノ出席アル迄同豫算案ノ審査期限ヲ
定ムル件ノ議事ヲ中止ス而シテ議院ハ他ノ各案ニ付其ノ審査期限ヲ定メス審
査結了次第報告ヲ爲スヘキコトヲ議決シ之ヲ豫算委員ニ付託ス次テ内務大臣
出席セルヲ以テ大正十一年度歳入歳出總豫算追加案第二號審査期限ヲ定ムル
ノ件ニ戻リ議長ハ男爵千秋季隆ニ質疑ヲ許ス男爵千秋季隆ハ紀州ノ日前國懸
兩神宮造營ニ關スル事件ニ付三回ノ質疑ヲ爲シ内務大臣床次竹二郎一々之ニ
答辯シ議長ハ此ニ休憩ヲ宣告ス休憩後ノ會議ニ於テ議院ハ本案ノ審査期限ヲ
定メス審査結了次第報告ヲ爲スヘキコトヲ議決シ本案ヲ豫算委員ニ付託ス

豫算委員會ハ三月二十五日各案ヲ分科ノ審査ニ付スルコトヲ省略シテ其ノ審
査ヲ了リ同日委員長ハ各案總テ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノト議決セル
旨ヲ議長ニ報告セリ

三月二十五日議事日程ニ追加シテ各案ノ會議ヲ開キ各案ヲ束ネテ議題トス豫
算委員長子爵前田利定各案ノ委員會審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告シ次テ議
長ハ議院ニ諮ヒ各案ヲ束ネテ表決ニ付シ議院ハ異議ナク各案ヲ可決セリ三月
二十五日各案ノ裁可ヲ奏請シ又各案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

附記

大正十一年度歳入歳出總豫算追加第二號、同第四號、同第五號、大正十一年度
各特別會計歳入歳出豫算追加(特第一號)大正十一年度特別會計歳入歳出豫
算追加(特第二號)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ハ孰
モ大正十一年三月三十日公布セラレタリ

○議決ニ至ラサリシモノ

○一 大正十一年度歳入歳出總豫算追加案(第一號)及擴張費追加(高等諸學校創設)

大正十一年三月六日內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、文部大臣中橋德五郎連署衆議院ニ提出シ同院ニ於テ本案ヲ可決シ同月十五日本院ニ送付セリ

大正十一年三月十六日本案ノ審査期限ヲ定ムル件ノ會議ヲ開ク子爵前田利定本案ノ審査期限ヲ定ムルノ件ハ他ノ豫算案審査ノ都合上之ヲ本月二十二日以後ニ延期スルノ動議ヲ提出シ贊成者アリテ成立セルヲ以テ議長ハ直ニ本動議ヲ表決ニ付シ議院ハ之ヲ可決セリ

三月二十三日本案ノ審査期限ヲ定ムル件ノ會議ヲ開ク內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清本案ニ付説明ヲ爲シ江木千之ハ第一政府ハ本院ニ於テ十分審議ノ餘日ナキ場合ニ至リテ本案ヲ提出セルハ必スシモ本案ノ通過ヲ切望セラレサルモノノ如ク考フ之ニ對スル內閣總理大臣ノ意思如何、第二昇格案ナルモノハ事實上大學制度ニ一大改革ヲ施スモノナルカ其ノ改革ヲ爲サムトスル動機ニ於テ政府ニ大失策アリシモノト考フ此ノ點ニ對スル政府ノ辯明ヲ求ム、第三昇格案ノ成立ニ付其ノ順序方法ヲ觀ルニ甚タ誤レルモノアリト考フ此ノ點

ニ對スル內閣總理大臣ノ所見如何等ニ付質疑ノ趣旨ヲ詳述シテ之カ辯明ヲ求め次テ議長ハ政府ノ答辯其ノ他質疑者ノ都合ヲ考慮シテ本日ノ會議ヲ延會スル件ヲ議院ニ諮ヒ之ニ決ス

三月二十四日前會ノ續ヲ開ク內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、文部大臣中橋德五郎前會ノ江木千之ノ質疑ニ付交、答辯ヲ爲シ引續キ江木千之ハ文部大臣ノ答辯ハ質疑ノ趣旨ヲ了解セサルモノナリトシテ再ヒ質疑ノ要領ヲ陳述シ中橋文部大臣重ネテ之ニ答辯ヲ爲シ男爵福原俊丸ハ歐洲大戰後世界各國孰モ教育ノ大改善ヲ唱道セル時ニ當リ政府ニ於テ本案ノ如キ施設ヲ爲スニ付テハ何故ニ一層進ムテ大決心ヲ以テ根本的ニ時勢ニ適合スルノ教育方針ヲ立テサルヤ又昇格問題ハ數年來教育界ノ大問題ニシテ之カ爲ニ惹起シタル波動ハ頗ル大ナルモノアリ政府ハ本案ノ提出ニ依テ此ノ波動消滅スルモノト觀察スルヤ等ニ付質疑ヲ爲シ文部大臣中橋德五郎之ニ答辯ス而シテ時既ニ午後十時ヲ過キタルヲ以テ議長ハ此ニ延會ヲ宣告セリ

三月二十五日前會ノ續ヲ開ク男爵山川健次郎ハ第一文部大臣ハ高等教育機關

ノ擴張ニ付テハ頗ル盡力セラレ其ノ六年計畫ノ如キ余ノ熱誠ニ贊成シ文部大臣ノ盡力ヲ深謝スル所ナルカ此ノ高等教育ニ對シ優ルトモ劣ラサル大切ナル初等教育ノ方面ニ於テハ殆ト著手セラルル所ナシ文部大臣ハ果シテ之ヲ以テ權衡ヲ得タルモノト思考セラルルヤ第二昇格案ノ理由ヲ見ルニ大體大學收容力ノ増加ヲ圖リ且應用ニ重キヲ置クニ在ルカ如シ此ノ理由ヲ以テ東京高等工業學校外四校ヲ昇格セシムレハ他ノ學校ニ於テモ亦昇格運動ヲ起スニ至リ教育上實ニ憂慮スヘキ事態ヲ生スヘシ故ニ此ノ五校ノ昇格案ヲ全然廢棄スルカ或ハ前記ノ理由以外ニ五校ヲ昇格セシメサルヘカラサル重大ナル理由アルニ非サルヨリハ昇格運動ヲ抑制スルヲ得サルヘシト信ス文部大臣ニ於テ果シテ五校昇格ニ關スル重大ナル理由ヲ有セララルナラハ此ニ之ヲ明示セムコトヲ望ム第三現時ニ於ケル教育ノ急務ハ初等教育ヲ大ニ獎勵シテ義務教育ノ年限ヲ延長スルニ在リト信ス而シテ其ノ年限ヲ四年延長セムコトヲ望ムモノナレトモ多額ノ經費ヲ要スル問題ナレハ差當リ二年位ノ延長ヲ希望ス而シテ其ノ經費ハ比較的ニ不急ナリト認ムル高等教育ノ擴張ヲ停止シ其ノ剩シ得タル金

額ノ外尙他ニ財源ヲ求メテ之ニ充當セムコトヲ欲スルモノナリ政府ハ此ノ急務タル義務教育年限延長ノ件ヲ近キ將來ニ於テ實行セムトスルノ意思アリヤ若其ノ意思アラハ財源ニ付テノ腹案如何此ノ點ニ付テハ特ニ內閣總理大臣ノ答辯ヲ得タキ旨ヲ述フ文部大臣中橋德五郎內閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清交之ニ答辯シ次テ議長ハ休憩ヲ宣告ス休憩後ノ會議ニ於テ男爵山川健次郎ト高橋內閣總理大臣兼大藏大臣トノ間ニ義務教育年限延長ノ件ニ關シ數次ノ質疑應答ヲ重ネ中橋文部大臣ハ同伴ニ關シ前ノ答辯ヲ補足シ次テ伯爵林博太郎ハ此ノ際本案ニ對スル質疑ヲ打切り直ニ豫算委員會ニ移スヘシトノ動議ヲ提出シ定規ノ贊成者アリテ成立ス江木千之、江木翼、北條時敬ハ孰モ動議ノ趣旨ニ付質疑ヲ爲シ伯爵林博太郎一々之ニ答辯シ江木翼ハ質疑終局ノ動議ニ關スル疑義ニ付議長ノ見解ヲ質シ議長公爵德川家達之ニ對シ貴族院規則第五百條ノ規定ニ付説明ヲ爲シ次テ議長ハ議員ノ要求ニ依リ記名投票ヲ以テ質疑終局ノ動議ヲ採決シ青色票百一ニ對スル白色票百七十ノ多數ヲ以テ之ヲ可決シ次テ議院ハ本案ノ審査期限ヲ定メス審査結了次第報告ヲ爲スヘキコトヲ議決

シ本案ヲ豫算委員ニ付託ス

豫算委員會ハ本案ノ審査ヲ結了スルニ至ラスシテ閉會セラレタリ

○二 大正十一年度歳入歳出總豫算追加案第三號(裁判所及供託局、陪審法施行準備費)

大正十一年三月十七日内閣總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清、司法大

臣伯爵大木遠吉連署衆議院ニ提出シ同院ニ於テ本案ヲ可決シ同月二

十二日本院ニ送付セリ

大正十一年三月二十三日本案ノ審査期限ヲ定ムル件ノ會議ヲ開ク内閣總理大

臣兼大藏大臣子爵高橋是清本案ニ付説明ヲ爲シ男爵目賀田種太郎ハ陪審法施

行準備費ニ關シ數回ノ質疑ヲ重ネ政府委員大藏次官神野勝之助一々之ニ答辯

ヲ爲シ次テ議院ハ本案ノ審査期限ヲ定メス審査結了次第報告ヲ爲スヘキコト

ヲ議決シ本案ヲ豫算委員ニ付託ス

豫算委員會ハ三月二十五日本案ヲ分科ノ審査ニ付スルコトヲ省略シテ其ノ審

査ヲ了リ同日委員長ハ本案ヲ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノト議決セル旨

ヲ議長ニ報告セリ

議院ハ本案ノ會議ヲ開クニ至ラスシテ閉會セラレタリ

○第四節 決算

決算ハ一件ニシテ決算委員長ノ報告ヲ可決セリ左ニ其ノ議事ノ經過及結果ヲ
略述ス

○一 大正八年度歳入歳出總決算

大正八年度各特別會計歳入歳出決算

大正十一年二月十三日大正八年度歳入歳出決算検査報告ト共ニ内閣

總理大臣兼大藏大臣子爵高橋是清署名提出

決算委員會ハ大正十一年三月一日本決算ヲ分科ノ審査ニ付シ其ノ審査期限ヲ

同月二十二日迄ト爲スコトヲ議決ス而シテ第三分科及第四分科ハ同月二十日、

第一分科及第二分科ハ同月二十二日孰モ其ノ審査ヲ了リ次テ同月二十三日決

算委員會ヲ開キテ決算全部ノ審査ヲ了リ同月二十四日委員長ハ報告書(決議案

一件ヲ具ス)ヲ議長ニ提出セリ

三月二十五日本決算ノ會議ヲ開ク決算委員長伯爵兒玉秀雄本決算ノ委員會審

查ノ經過及結果ヲ議院ニ報告シ併セテ委員會提出ノ決議案ニ付説明ス次テ議長ハ決算委員長ノ報告全部ヲ表決ニ付シ議院ハ異議ナク之ヲ可決セリ決算委員長ノ報告ハ載セテ速記録第三十二號ニ在リ

○第五節 建議案

建議案ハ二件ニシテ其ノ可決シタルモノ一件、否決シタルモノ一件トス

可決シタルモノ

一 綱紀肅正ニ關スル建議案(二百五十二頁)

否決シタルモノ

一 綱紀肅正ニ關スル建議案(二百五十三頁)

右各案ニ付左ニ其ノ議事ノ經過及結果ヲ略述ス

○可決シタルモノ

○一 綱紀肅正ニ關スル建議案

大正十一年三月二十一日子爵前田利定發議、伯爵松浦厚外八十七名贊

成

大正十一年三月二十二日議事日程ニ追加シテ本案ノ會議ヲ開ク發議者子爵前田利定本案ノ趣旨ヲ説明ス而シテ時既ニ午後十一時ヲ過キタルヲ以テ議長ハ議院ニ諮ヒ延會ヲ宣告ス

三月二十三日政府ノ同意ヲ得テ議事日程ノ順序ヲ變更シテ本案ニ付前會ノ續ヲ開ク子爵渡邊千冬、江木千之、鎌田榮吉、男爵池田長康ハ各、本案贊成ノ意見ヲ述ヘ西久保弘道ハ本案ヲ贊成スルニ躊躇スル所以ヲ述ヘ内閣總理大臣子爵高橋是清綱紀肅正ニ關スル政府ノ所見ヲ述ヘ次テ議長ハ議員ノ要求ニ依リ記名投票ヲ以テ本案ノ表決ヲ行ヒ青色票ニ對スル白色票二百二十二ノ多數ヲ以テ本案ヲ可決セリ本案ハ載セテ速記録第二十九號ニ在リ

○否決シタルモノ

○一 綱紀肅正ニ關スル建議案

大正十一年三月二十日侯爵佐佐木行忠外三名發議、侯爵鍋島直映外八十八名贊成

大正十一年三月二十二日本案ノ會議ヲ開ク發議者男爵阪谷芳郎本案ノ趣旨ヲ說明シ次テ伯爵松平賴壽ハ本案反對ノ意見ヲ仲小路廉上山滿之進ハ孰モ本案賛成ノ意見ヲ交、演述シ内閣總理大臣子爵高橋是清ハ綱紀肅正ニ關スル政府ノ意見ヲ述ヘ併セテ政府彈劾ノ嫌ヒアル本案ニ對シテハ不同意ナル旨ヲ言明シ次テ議長ハ議員ノ要求ニ依リ記名投票ヲ以テ本案ノ表決ヲ行ヒ白色票百一ニ對スル青色票百六十一ノ多數ヲ以テ本案ヲ否決セリ本案ハ載セテ速記録第二十九號ニ在リ

○第六節 動議

○一 ジョツフル元帥歡迎決議案

大正十一年二月一日政府ノ同意ヲ得テ議事日程ノ順序ヲ變更シテ本案ノ會議ヲ開ク發議者公爵近衛文麿ハ本案ニ付今回最高ノ使命ヲ帶ヒテ我國ニ來訪セ

ラレタル佛蘭西國元帥ジョツフル閣下ニ對スル歡迎ノ辭ヲ述ヘ次テ議院ハ全會一致ヲ以テ本案ヲ可決セリ本案ハ載セテ速記録第八號ニ在リ

附記

○ ジョツフル元帥ハ二月一日隨員ヲ從ヘテ來院セラレ歡迎決議案ノ議事ヲ親シク傍聽セラレタリ

○ 歡迎決議文ハ佛語譯文ヲ添ヘテ二月一日元帥ニ贈呈ス而シテ同日元帥ヨリ謝狀ヲ受領セリ

○ 第七節 請願

本回ニ於テ本院ノ受領シタル請願ノ總數ハ千五百四十七件ニシテ其ノ内請願委員會ニ於テ議院ノ會議ニ付スヘシト議決セシモノ三百二十八件、議院ノ會議ニ付スルヲ要セスト議決セシモノ百四件、審査未了ノモノ千百十五件トス

本院ノ受領シタル請願ヲ呈出地ニ就テ視ルトキハ最モ多キハ三重縣ニシテ其ノ數三百二十五件トス又種類ニ就テ視ルトキハ最モ多キハ小學校教員俸給國庫支辨ニ關スル請願ニシテ其ノ數三百七十六件トス

請願委員會ニ於テ議院ノ會議ニ付スヘシト議決セル請願千五百四十八件ノ内
 議院ノ會議ニ於テ採擇スルコトヲ議決セシモノ千五百四十七件、議決ニ至ラサ
 リシモノ一件トス各請願ニ付左ニ其ノ議事ノ經過及結果ヲ略述ス

- 採擇スルコトヲ議決セシモノ
- 軍人恩給法中改正ノ請願
- 太田瀧原間鐵道敷設ノ請願
- 五日町郵便局ニ電話事務開始ノ請願
- 富原郵便局ニ集配事務開始ノ請願
- 小松島後免間鐵道敷設ノ請願
- 軍人恩給法中改正ノ請願
- 軍人恩給法中改正ノ請願
- 義務教育費國庫負擔金増額ノ請願
- 城內郵便局ニ電信並電話事務開始ノ請願
- 住ノ江港ヲ輸入港ト爲スノ請願

- 增加恩給増額ノ請願
- 軍人恩給法中改正ノ請願
- 義務教育費國庫負擔金増額ノ請願
- 義務教育費國庫負擔金増額ノ請願
- 義務教育費國庫負擔金増額ノ請願
- 義務教育費國庫負擔金増額ノ請願

大正十一年二月二十四日請願委員會特別報告第一號ヲ以テ政府ニ送付ス
 ヘキモノト審査判定セル上記ノ請願ニ各意見書案ヲ具ヘ請願委員長公爵
 二條厚基ヨリ議長ニ報告セリ

二月二十八日會議ノ始ニ於テ請願委員副委員長伯爵勸修寺經雄ハ委員長
 ニ代リテ委員會ニ於ケル請願審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告セリ

大正十一年二月二十八日各請願ノ會議ヲ開ク議長ハ先ツ軍人恩給法中改正ノ
 請願以下小松島後免間鐵道敷設ノ請願ヲ次ニ軍人恩給法中改正ノ請願以下全
 部ノ請願ヲ束ネテ順次ニ議題トシ議院ハ異議ナク各請願ヲ採擇スルコトヲ議

決シ各意見書案ヲ可決セリ各意見書案ハ載セテ速記録第二十二號ニ在リ
二月二十八日各請願ニ各意見書ヲ附シテ政府ニ送付セリ

○甲府丸瀧間鐵道速成ノ請願

○八王子高崎間鐵道敷設ノ請願

○境飯能間鐵道敷設ノ請願

○志布志外ノ浦港間鐵道敷設ノ請願

大正十一年三月三日請願委員會特別報告第二號ヲ以テ政府ニ送付スヘキ
モノト審査判定セル上記ノ請願ニ各意見書案ヲ具ヘ請願委員長公爵二條
厚基ヨリ議長ニ報告セリ

大正十一年三月六日各請願ノ會議ヲ開キ議長ハ各請願ヲ束ネテ議題トス阪本
鈿之助ハ目下特別委員會ニ於テ審査中ニ係ル鐵道敷設法案ニ關係アル鐵道敷
設ノ請願ヲ法案ノ決定前ニ請願委員會ニ於テ採擇スルニ決シタル理由ヲ質シ
請願委員副委員長伯爵勸修寺經雄請願委員第四分科主査子爵新庄直知交之ニ
答辯シ更ニ阪本鈿之助ハ鐵道敷設法案ニ關係アル鐵道敷設ノ請願三件ノ議決

ヲ同法案ノ決定ニ至ル迄留保スルノ動議ヲ提出シ賛成者アリテ成立シ男爵阪
谷芳郎ハ敢テ動議ニ反對スルニ非サレトモ法案ト請願トハ別箇ノモノナルヲ
以テ各別ニ其ノ議事ヲ進行シテ可ナリトノ意見ヲ述ヘ次テ議長ハ先ツ問題ニ
關係ナキ甲府丸瀧間鐵道速成ノ請願ヲ表決ニ付シ議院ハ之ヲ採擇スルコトヲ
議決シ意見書案ヲ可決シ阪本鈿之助ハ男爵阪谷芳郎ノ意見ニ對シ更ニ動議ノ
趣旨ヲ説明シ子爵前田利定ハ男爵阪谷芳郎ノ意見ニ賛成シ次テ議院ハ阪本鈿
之助ノ動議ヲ否決シ引續キ八王子高崎間鐵道敷設ノ請願以下志布志外ノ浦港
間鐵道敷設ノ請願ヲ採擇スルコトヲ議決シ各意見書案ヲ可決セリ各意見書案
ハ載セテ速記録第二十三號ニ在リ

三月六日各請願ニ各意見書ヲ附シテ政府ニ送付セリ

○新舊文官ノ恩給竝遺族扶助料不權衡更正ニ關スル請願

○官吏恩給法中改正ノ請願

○新舊文官ノ恩給不權衡更正ニ關スル請願

○船員ノ議員選舉權ニ關スル請願

- 官吏恩給法並官吏遺族扶助法中改正ノ請願
- 静岡縣榛原郡吉田村ニ登記所設置ノ請願
- 静岡縣小笠郡大坂村ニ區裁判所出張所設置ノ請願
- 區裁判所管轄區域變更ノ請願
- 鶴見川改修費國庫補助ノ請願
- 青森市ニ停車場増設ノ請願
- 新舊文官ノ恩給並遺族扶助料不權衡更正ニ關スル請願
- 青森縣西津輕郡稻垣村ニ登記所設置ノ請願
- 京都府南桑田郡宮前村ニ無集配郵便局設置ノ請願
- 紋別港ヲ漁港トシテ修築ノ請願
- 名寄區裁判所和寒出張所設置ノ請願
- 依那古郵便局ニ集配事務開始ノ請願
- 青森市ニ停車場増設ノ請願
- 長野監獄移轉ノ請願

- 青森縣北津輕郡三好村ニ郵便局設置ノ請願
 - 北海道中川郡西足寄村ニ登記所設置ノ請願
 - 三戸千曳間鐵道敷設ノ請願
 - 國縫瀨棚間鐵道速成ノ請願
 - 山口縣阿武郡篠生村御堂原ニ停車場設置ノ請願
 - 山口縣阿武郡高俣村ニ區裁判所出張所設置ノ請願
 - 新宮川改修ノ請願
 - 上野地外十五郵便局ニ電話事務開始ノ請願
 - 八幡神社昇格ノ請願
 - 木曾川並揖斐川架橋ノ請願
 - 利根川架橋ノ請願
 - 高等水産學校設置ノ請願
 - 北海道根室郡ニ國立種馬所設置ノ請願
- 新舊文官ノ恩給並遺族扶助料不權衡更正ニ關スル請願以下青森市ニ停車

場増設ノ請願ハ大正十一年三月九日請願委員副委員長伯爵勸修寺經雄ヨリ特別報告第三號ヲ以テ長野監獄移轉ノ請願以下北海道根室郡ニ國立種馬所設置ノ請願ハ同月十一日請願委員長公爵二條厚基ヨリ特別報告第四號ヲ以テ孰モ政府ニ送付スヘキモノト審査判定セル旨ヲ記シ各意見書案ヲ具ヘテ議長ニ報告セリ

大正十一年三月十四日會議ノ始ニ於テ請願委員副委員長伯爵勸修寺經雄ハ委員長ニ代リテ委員會ニ於ケル請願審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告セリ

大正十一年三月十四日各請願ノ會議ヲ開ク議長ハ議院ニ諮ヒ先ツ新舊文官ノ恩給並遺族扶助料不權衡更正ニ關スル請願以下依那古郵便局ニ集配事務開始ノ請願ヲ次ニ青森市ニ停車場増設ノ請願以下北海道根室郡ニ國立種馬所設置ノ請願ヲ東ネテ順次ニ議題トシ議院ハ異議ナク各請願ヲ採擇スルコトヲ議決シ各意見書案ヲ可決セリ各意見書案ハ載セテ速記録第二十五號ニ在リ

三月十四日各請願ニ各意見書ヲ附シテ政府ニ送付セリ

- 國立大公園設置ノ請願
- 大淀外ノ浦港間鐵道敷設ノ請願
- 岐阜縣揖斐郡池田村ニ登記所設置ノ請願
- 濱松辰野間鐵道敷設ノ請願
- 弘前田代間輕便鐵道敷設ノ請願
- 軍人恩給法中改正ノ請願
- 札幌沼田間鐵道敷設ノ請願
- 軍人恩給法中改正ノ請願
- 軍人恩給法中改正ノ請願
- 盲啞教育令發布ノ請願
- 五所川原青森間鐵道敷設ノ請願
- 松前鐵道敷設ノ請願
- 德佐大井間鐵道敷設ノ請願
- 益田萩間鐵道一部速成ノ請願

- 益田萩間鐵道速成ノ請願
- 萩小郡間鐵道敷設ノ請願
- 萩正明市間鐵道速成ノ請願
- 土浦飯能間竝境古河間鐵道敷設ノ請願
- 川内宇佐間鐵道敷設ノ請願
- 富山縣氷見郡速川村ニ登記所設置ノ請願
- 三戸毛馬内間鐵道敷設ノ請願
- 根室斜里間鐵道敷設ノ請願
- 熱海下田間鐵道敷設ノ請願
- 上磯江差間鐵道敷設ノ請願
- 中湧別網走間鐵道敷設ノ請願
- 上磯鐵道敷設ノ請願
- 松阪櫻井間鐵道敷設ノ請願
- 田名部大間間鐵道敷設ノ請願

- 漁港修築費國庫補助法制定ノ請願
- 自働航送船増加ニ關スル請願
- 濱頓別興部間鐵道敷設ノ請願
- 軍人恩給法中改正ノ請願
- 三原吳間鐵道敷設ノ請願
- 四日市木之本間鐵道敷設ノ請願
- 四日市木之本間鐵道敷設ノ請願
- 掛川大井間鐵道敷設ノ請願
- 角館鷹巢間鐵道敷設ノ請願
- 相生釧路間鐵道敷設ノ請願
- 區裁判所管轄變更ノ請願
- 四日市木之本間鐵道敷設ノ請願
- 貴生川加茂間輕便鐵道敷設ノ請願
- 旭川遠輕間鐵道速成ニ關スル請願

- 斜里ヨリ根室線ニ通スル鐵道敷設ノ請願
- 長野縣下上高知ニ國立公園設置ノ請願
- 盲人教育令發布ノ請願
- 幼稚園令制定ノ請願
- 弘前田代間鐵道敷設ノ請願
- 延岡三田井間鐵道敷設ノ請願
- 高田井川間鐵道敷設ノ請願
- 東海道線鐵道線路一部變更ノ請願
- 野岩羽鐵道延長敷設ノ請願
- 傷病軍人無賃乘車ニ關スル請願
- 詐稱癡兵取締ニ關スル請願
- 東北地方ニ於ケル鐵道敷設ニ關スル請願
- 御肖像並勅語掲載ノ印刷物取締ニ關スル請願
- 傷病軍人無賃乘車ニ關スル請願

- 在外國賣淫婦取締法制定ニ關スル請願
- 點字書ノ版權ニ關スル請願
- 青森港修築ノ請願
- 御肖像掲載ノ印刷物取締ニ關スル請願
- 賀名生外二十郵便局ニ電話事務開始ノ請願
- 三重縣桑名郡七取村ニ電話交換局設置ノ請願
- 森林鐵道解放ニ關スル請願
- 漁船擔保貸付ニ關スル請願
- 滋賀縣伊香郡鹽津村ニ電信電話架設ノ請願
- 湧別川治水ノ請願
- 麻郷郵便局ニ集配事務並電話事務開始ノ請願
- 鎮南浦港修築ノ請願
- 戸ヶ崎郵便局ニ電信並電話事務開始ノ請願
- 岩内港修築ノ請願

- 枝幸漁港修築ノ請願
- 大野郵便局ニ集配事務開始ノ請願
- 廣島縣山縣郡上殿村ニ郵便局設置ノ請願
- 奥尻島漁港修築ノ請願
- 新舊文官ノ恩給竝遺族扶助料不權衡更正ニ關スル請願
- 所得稅調查期間ニ關スル請願
- 北長野外二郵便局ニ電信竝電話事務開始ノ請願
- 江差招魂社修繕ノ請願
- 新宮川改修ノ請願
- 穴吹郵便局ニ電話事務開始ノ請願
- 上太田郵便局ニ電信竝電話事務開始ノ請願
- 軍人恩給法中改正ノ請願
- 軍人恩給法中改正ノ請願
- 廣尾漁港修築ノ請願

- 幼稚園令制定ノ請願
- 義務教育費國庫負擔金増額ノ請願
- 瀧ノ上ルベシベ間鐵道敷設ノ請願
- 帶廣苫小牧間鐵道敷設ノ請願
- 厚岸區裁判所復設ノ請願
- 余市漁港修築ノ請願
- 札幌琴似間ニ停車場設置ノ請願
- 豊松平川兩郵便局間ニ電話架設ノ請願
- 新舊文官ノ恩給竝遺族扶助料不權衡更正ニ關スル請願
- 鹿兒島加世田間鐵道敷設ノ請願
- 領石郵便局ニ電信事務開始ノ請願

國立大公園設置ノ請願以下野岩羽鐵道延長敷設ノ請願ハ大正十一年三月十七日請願委員會特別報告第五號ヲ以テ傷病軍人無賃乘車ニ關スル請願以下領石郵便局ニ電信事務開始ノ請願ハ同月二十三日請願委員會特別報

告第六號ヲ以テ孰モ政府ニ送付スヘキモノト審査判定セル旨ヲ記シ各意見書案ヲ具ヘ請願委員副委員長伯爵勸修寺經雄ヨリ議長ニ報告セリ
 大正十一年三月二十五日會議ノ始ニ於テ請願委員長公爵二條厚基ハ委員會ニ於ケル請願審査ノ經過及結果ヲ議院ニ報告セリ

大正十一年三月二十五日議事日程ノ順序ヲ變更シテ各請願ノ會議ヲ開キ議員ノ動議ニ依リ國立大公園設置ノ請願以下領石郵便局ニ電信事務開始ノ請願ヲ東ネテ議題トス次テ議院ハ異議ナク各請願ヲ採擇スルコトヲ議決シ各意見書案ヲ可決セリ各意見書案ハ載セテ速記録第三十二號ニ在リ
 三月二十五日各請願ニ各意見書ヲ附シテ政府ニ送付セリ

○議決ニ至ラサリシモノ

○大連取引所建値ニ關スル請願

大正十一年三月二十三日請願委員會特別報告第六號ヲ以テ政府ニ送付スヘキモノト審査判定セル上記ノ請願ニ意見書案ヲ具ヘ請願委員副委員長伯爵勸修寺經雄ヨリ議長ニ報告セリ

大正十一年三月二十五日議事日程ノ順序ヲ變更シテ本請願ノ會議ヲ開ク男爵毛利五郎、子爵板倉勝憲本請願ニ關シ政府ノ意見ヲ質シ政府委員關東長官公爵山縣伊三郎各質疑ニ答辯ス是ヨリ先キ男爵毛利五郎ハ其ノ質疑ニ次テ本請願ニ關シ意見ヲ述ヘムカ爲發言ノ許可ヲ求メシニ議長ハ質疑ノ通告アルヲ以テ之ヲ了リタル後ニ於テセムコトヲ告ケシカ此ノ時既ニ午後十一時五十分ニ至リシヲ以テ議長ハ到底本請願ヲ議了スルコトヲ得スト認メ貴族院規則第五十八條ニ依リ延會スル旨ヲ宣告セリ而シテ更ニ本請願ノ會議ヲ開クニ至ラスシテ閉會セラレタリ本請願ノ意見書案ハ載セテ速記録第三十二號ニ在リ

○第六章 諸表

左ニ議案件數表、議案表、議事日表、自第一回會議會開會日時比較表、自第一回會議會議案件數、議事件數、開會日數及時間數一覽表、委員會表、常任委員會細表、請願書類別表、請願書呈出地別表、請願書紹介議員別表、自第一回會議會請願受領件數比較表、議員出席闕席表、自第一回會議會議員出席比例一覽表、自第一回會議會

○議案表目次

○法律案

○政府提出案

- | | |
|-------------------|--------|
| 一 破產法案 | 二百八十八頁 |
| 一 和議法案 | 二百九十頁 |
| 一 銃砲火藥類取締法中改正法律案 | 二百九十二頁 |
| 一 取引所法中改正法律案 | 二百九十四頁 |
| 一 家畜傳染病豫防法案 | 二百九十六頁 |
| 一 鐵道敷設法案 | 二百九十八頁 |
| 一 酒造稅法中改正法律案 | 三百頁 |
| 一 織物消費稅法中改正法律案 | 三百二頁 |
| 一 國有財產整理資金特別會計法案 | 三百四頁 |
| 一 六大都市行政監督ニ關スル法律案 | 三百六頁 |
| 一 少年法案 | 三百八頁 |

一 矯正院法案	三百十頁
一 過激社會運動取締法案	三百十二頁
一 借地借家調停法案	三百十四頁
一 農會法案	三百十六頁
一 司法事務共助法中改正法律案	三百十八頁
一 朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正法律案	三百二十頁
一 大學特別會計法中改正法律案	三百二十二頁
一 大正八年法律第十二號中改正法律案	三百二十四頁
一 森林資金特別會計法廢止法律案	三百二十六頁
一 和賀輕便軌道株式會社所屬軌道經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案	三百二十八頁
一 道路法中改正法律案	三百三十頁
一 朝鮮事業公債法中改正法律案	三百三十二頁
一 臺灣事業公債法改正法律案	三百三十四頁

一 樺太事業公債法中改正法律案	三百三十六頁
一 關東州事業公債法案	三百三十八頁
一 南洋廳特別會計法案	三百四十頁
一 大正五年法律第四號中改正法律案	三百四十二頁
一 瓦斯事業法案	三百四十四頁
一 感化法中改正法律案	三百四十六頁
一 裁判所ノ設立ニ關スル法律案	三百四十八頁
一 大正二年法律第九號中改正法律案	三百五十頁
一 明治四十四年法律第六十一號中改正法律案	三百五十二頁
一 明治四十年法律第四十九號中改正法律案	三百五十四頁
一 府縣制中改正法律案	三百五十六頁
一 北海道會法中改正法律案	三百五十八頁
一 北海道地方費法中改正法律案	三百六十頁
一 市制中改正法律案	三百六十二頁

一	明治四十年法律第二十一號中改正法律案	三百六十四頁
一	大正九年法律第十二號中改正法律案	三百六十六頁
一	傳染病豫防法中改正法律案	三百六十八頁
一	海港檢疫法中改正法律案	三百七十頁
一	貨幣法中改正法律案	三百七十二頁
一	刑事訴訟法案	三百七十四頁
一	露國政變及西比利亞事變ノ爲損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關スル法律案	三百七十六頁
一	壓縮瓦斯及液化瓦斯取締法案	三百七十八頁
一	信託法案	三百八十頁
一	信託業法案	三百八十二頁
一	擔保附社債信託法中改正法律案	三百八十四頁
一	不動產登記法中改正法律案	三百八十六頁
一	非訟事件手續法中改正法律案	三百八十八頁

一	所得稅法中改正法律案	三百九十頁
一	相續稅法中改正法律案	三百九十二頁
一	登錄稅法中改正法律案	三百九十四頁
一	印紙稅法中改正法律案	三百九十六頁
一	日本興業銀行法中改正法律案	三百九十八頁
一	臺灣銀行法中改正法律案	四百頁
一	北海道拓殖銀行法中改正法律案	四百二頁
一	船員職業紹介法案	四百四頁
一	明治三十三年法律第七十五號及明治三十五年法律第二十九號準用ニ關スル法律案	四百六頁
一	陪審法案	四百八頁
一	大湯鐵道及魚沼鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案	四百十頁
一	簡易生命保險法中改正法律案	四百十二頁
一	臺灣私設鐵道補助法案	四百十四頁

一 銅、真鍮及青銅ノ輸入税ニ關スル法律案	四百十六頁
一 健康保險法案	四百十八頁
一 内地、朝鮮、臺灣又ハ樺太ト南洋群島トノ間ニ於ケル船舶及貨物ノ出入ニ關スル法律案	四百二十頁
一 裁判所構成法中改正法律案	四百二十二頁
一 明治三十五年法律第四十九號中改正法律案	四百二十四頁
一 統計資料實地調査ニ關スル法律案	四百二十六頁
一 大正九年法律第五十二號中改正法律案	四百二十八頁
一 狩獵法中改正法律案	四百三十頁
一 取引所税法中改正法律案	四百三十二頁
一 東京帝國大學臨時政府支出金繰入ニ關スル法律案	四百三十四頁
一 増加恩給等ノ増額ニ關スル法律案	四百三十六頁
一 土地收用法中改正法律案	四百三十八頁
○ 衆議院提出案	

一 未成年者飲酒禁止法案	四百四十頁
一 身元保證ニ關スル法律案	四百四十二頁
一 民事訴訟法中改正法律案	四百四十四頁
一 社寺現境内地無償下付ニ關スル法律案	四百四十六頁
一 國有土地森林原野下戻ニ關スル法律案	四百四十八頁
一 治安警察法中改正法律案	四百五十頁
一 辯護士法改正法律案	四百五十二頁
一 軍機保護法中改正法律案	四百五十四頁
一 水先法中改正法律案	四百五十六頁
一 家祿引直處分法案	四百五十八頁
一 所得税法中改正法律案	四百六十頁
一 災害地租免除法中改正法律案	四百六十二頁
一 農業倉庫業法中改正法律案	四百六十四頁
○ 承諾ヲ求ムル件	

○豫算案及豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件

- 一 大正十年勅令第三百七十五號 四百六十六頁
- 一 大正十年勅令第三百七十六號 四百六十八頁
- 一 大正九年度豫備金支出ノ件
- 一 大正九年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
- 一 大正九年度特別會計豫備金支出ノ件 四百七十頁
- 一 大正九年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
- 一 大正九年度大正三年臨時事件豫備費支出ノ件

○豫算案及豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件

- 一 大正十年度歲入歲出總豫算追加案(第一號) 四百七十二頁
- 一 大正十一年度歲入歲出總豫算追加案(第一號) 四百七十四頁
- 一 大正十一年度歲入歲出總豫算追加案(第二號) 四百七十六頁
- 一 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件

- 一 臨時軍事費豫算追加案(第一號) 四百七十八頁
- 一 大正十年度歲入歲出總豫算追加案(第二號) 四百八十頁
- 一 大正十年度歲入歲出總豫算追加案(第三號) 四百八十二頁
- 一 大正十年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第一號) 四百八十四頁
- 一 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第一號) 四百八十六頁
- 一 大正十一年度歲入歲出總豫算追加案(第一號) 四百八十八頁
- 一 大正十一年度歲入歲出總豫算追加案(第二號) 四百九十頁
- 一 大正十一年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第一號) 四百九十二頁
- 一 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第二號) 四百九十四頁
- 一 大正十一年度歲入歲出總豫算追加案(第三號) 四百九十六頁
- 一 大正十一年度歲入歲出總豫算追加案(第四號) 四百九十八頁
- 一 大正十一年度特別會計歲入歲出豫算追加案(特第二號) 五百頁

○決算
一 大正十一年度歳入歳出總豫算追加案(第五號) 五百二頁

一 大正八年度歳入歳出總決算、大正八年度各特別會計歳入歳出決算 五百四頁

○建議案

一 綱紀肅正ニ關スル建議案 五百五頁

一 綱紀肅正ニ關スル建議案 五百六頁

○動議

一 ジョツフル元帥歡迎決議案 五百七頁

○請願

一 軍人恩給法中改正ノ件外十五件 五百八頁

一 甲府丸瀧間鐵道速成ノ件外三件 五百九頁

一 新舊文官ノ恩給竝遺族扶助料不權衡更正ニ關スル件外十六件 五百十頁

一 長野監獄移轉ノ件外十三件 五百十一頁

一 國立大公園設置ノ件外五十件 五百十二頁

一 傷病軍人無賃乗車ニ關スル件外四十四件 五百十三頁

案律法出提府政

議案題目	破產法案
提出	大正十一年一月十八日 政府提出
決議	大正十一年二月二十二日 修正議決
上奏	大正十一年四月二十五日 法律第七十一號
公布	大正十一年二月二十一日修正 議決ノ旨ヲ記シテ政府提出 案ヲ衆議院ニ送付ス 同三月十八日衆議院ヨリ本院 上セル旨ノ通牒ヲ受領ス
衆議院復往	大正十一年一月二十三日 第一讀會 同二月二十一日 第二讀會 同日 第三讀會
會議	(本會議) 大正十一年一月二十三日 第一讀會 同二月二十一日 第二讀會 同日 第三讀會
委員	大正十一年一月二十三日選定(議長指名) 特別委員 委員長 伯爵松平 賴壽 男爵小澤 武雄 子爵酒井 忠亮 子爵伊東 祐弘 子爵板倉 勝憲 副委員長 松室 致 河村讓三郎 男爵若王子文健 男爵長松 篤斐 男爵矢吹 省三 藤田 四郎 加太 邦憲 橋本圭三郎 菅原 通敬
出席	國務大臣 出 席 政府委員 出 席 (本會議) 大正十一年一月二十三日 內閣總 兼大臣 子爵高橋 是清 理大臣 子爵高橋 是清 農商務 大臣 男爵山本 達雄 內務大臣 床次竹二郎 文部大臣 中橋德五郎 遞信大臣 野田卯太郎 陸軍大臣 山梨 半造 政府委員 司法次官 山內確三郎 司法省監 山岡萬之助 獄局長 上埜安太郎 司法省參 三宅正太郎 司法省參 宮城長五郎 司法省參 官 司法事務 官

第四十五回 諸表 (議案表)

二百八十八

考 備

大正十一年一月十八日本案ヲ配付ス
同日議事日程第二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十一日ト定メ同日程ヲ
配付シ官報ニ報告ス
同二十一日第一讀會ヲ開クニ至ラスシテ延會ス
同日議事日程第三號ヲ以テ第一讀會ヲ二十三日ト定メ同日程ヲ
配付シ官報ニ報告ス
同二十三日特別委員ノ數ヲ十五名ト爲スコトヲ議決ス
同二十四日委員長副委員長ヲ互選ス
同二月十七日委員長ヨリ修正報告書ヲ提出ス
同日右報告書ヲ配付ス
同二十日議事日程第二十號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十一日ト定
メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同二十一日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

鈴木總兵衛

司法次官 山內確三郎
司法省監 山岡萬之助
獄局長 上埜安太郎
司法省參 三宅正太郎
司法省參 宮城長五郎
司法事務 官

第四十五回 諸表 (議案表)

二百八十九

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	國 務 大 臣 出 席
銃砲火藥類取締法中改正法律案	(本會議) 大正十一年二月一日 第一讀會 十八日 第二讀會 日 第三讀會	大正十一年二月一日 選定(議長指名) 特別委員 委員長 伯爵川村鐵太郎 委員 子爵京極 高備 子爵吉田 清風 男爵內田 正敏 男爵藤井 包總 男爵山內 豐政 西久保弘道 矢口長右衛門 櫻井伊兵衛	(本會議) 大正十一年二月一日 內務大臣 床次竹二郎 同 十八日 內閣總理大臣子爵高橋 是清 臨時海軍大臣事務管理 理大臣子爵高橋 是清 內閣總理大臣 床次竹二郎 內務大臣 湯地 幸平 政府委員 內務省警 保局長
大正十一年三月二十二日 法律第二號	(委員會) 大正十一年二月七日 會 議 十六日 會 議		
大正十一年二月十八日 可 決			
大正十一年二月二十八日 議院ニ送付ス 同 三月九日衆議院ヨリ本院ノ 議決ニ同意シテ本案ヲ奏上 セル旨ノ通牒ヲ受領ス			

第四十五回 諸表 (議案表)

二百九十二

考 備

大正十一年一月二十一日日本案ヲ配付ス 同二十三日議事日程第四號ヲ以テ二十四日、同二十五日同第五 號ヲ以テ二十七日、同二十七日同第六號ヲ以テ二十八日、同 二十八日同第七號ヲ以テ三十一日各第一讀會ヲ開クコトト定 メ各日程ヲ配付シ官報ニ報告セシモ孰モ其ノ第一讀會ヲ開ク ニ至ラスシテ延會ス 同三十一日議事日程第八號ヲ以テ第一讀會ヲ二月一日ト定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二月六日委員長副委員長ヲ互選ス 同十六日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十七日議事日程第十九號ヲ以テ第一讀會ノ續テ十八日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
--

第四十五回 諸表 (議案表)

二百九十三

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	國 務 大 臣 出 席
取引所法中改	(本會議) 大正十一年二月六日 第一讀會	大正十一年二月六日 選定(議長指名) 特別委員	(本會議) 大正十一年二月六日 農商務大臣 男爵 山本 達雄
正法律案	同 三月十八日 第一讀會	委員 伯爵 奧平 昌恭	農商務次官 田中 隆三
政府提出	同 日 第二讀會	子爵 松平 直平	農商務局長 鶴見 左吉雄
大正十一年二月一日	同 日 第三讀會	子爵 榎本 武憲	農商務書記官 川久 保修吉
大正十一年三月十八日	(委員會) 大正十一年二月十三日 會	和 田 彦 次 郎	同 三月十八日 出席國務大臣政府委員前會ニ同シ
修正議決	同 十五日 會	男爵 武井 守正	
上 奏	同 十七日 會	上 山 滿 之 進	
布 公	同 二十日 會	木 場 貞 長	
衆議院議案	同 二十二日 會	(辭任) 男爵 楠本 正敏	
復往院議衆	同 二十三日 會	男爵 橫山 隆俊	
	同 三月四日 會	副委員長 男爵 藤村 義朗	
	同 九日 會	谷 森 真 男	
	同 十一日 會	若 槻 禮 次 郎	
	同 十四日 會	伊 藤 傳 七	
	同 十六日 會	今 井 五 介	

第四十五回 諸表 (議案表)

二百九十四

考 備

大正十一年二月一日日本案ヲ配付ス	中村圓一郎	
同日議事日程第十號ヲ以テ第一讀會ヲ四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	同 十三日補闕選定	
同日第一讀會ヲ開ケニ至ラスシテ延會ス	(議長指名)	
同日議事日程第十一號ヲ以テ第一讀會ヲ六日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	特別委員	
同日特別委員ノ數ヲ十五名ト爲スコトヲ議決ス	男爵 坪井九八郎	
同日委員長 副委員長ヲ互選ス		
同日三月十六日委員長ヨリ修正報告書ヲ提出ス		
同日右報告書ヲ配付ス		
同日十七日議事日程第二十七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス		
同日十八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ		

第四十五回 諸表 (議案表)

二百九十五

案律法出提府政

議案題目	會議	委員	出席
家畜傳染病豫 防法案	(本會議) 大正十一年二月 十日 第一讀會 二十八日 第二讀會 日 第三讀會	大正十一年二月十日 選定(議長指名) 特別委員 委員長 子爵片桐 貞央 委員 子爵米津 政賢 子爵平野 長祥 男爵真田 幸世 男爵永山 武敏 男爵岩倉 道俱 三宅 秀 川上 親晴 三田 義正	(本會議) 大正十一年二月十日 農商務大臣 男爵山本 達雄 政府委員 農商務次官 田中 隆三 同 二十八日 出席國務大臣前會ニ 同シ 政府委員 農商務次官 田中 隆三 農商務書記官 石黒 忠篤
衆議院復往	大正十一年二月二十八日 議決 可	大正十一年二月二十八日 裁可ヲ奏請ス	大正十一年四月十日 法律第二十九號

第四十五回 諸表 (議案表)

二百九十六

考 備

<p>大正十一年二月七日日本案ヲ配付ス 同八日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十日ト定メ同日程ヲ 配付シ官報ニ報告ス 同十三日委員長副委員長ヲ互選ス 同二十五日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十八日 ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>	<p>大正十一年二月七日日本案ヲ配付ス 同八日議事日程第十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十日ト定メ同日程ヲ 配付シ官報ニ報告ス 同十三日委員長副委員長ヲ互選ス 同二十五日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十八日 ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十八日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>
--	--

第四十五回 諸表 (議案表)

二百九十七

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
酒造税法中改正法律案	(本會議) 大正十一年二月二十一日 三月六日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	大正十一年二月二十一日選定(議長指名) 特別委員 委員 侯爵細川 護立 副委員長 子爵西尾 忠方 荒井賢太郎	國務大臣 出席 (本會議) 大正十一年二月二十一日 內閣總理大臣 兼大藏大臣 高橋 是清 大藏次官 神野勝之助 大藏省主 稅局長 松本 重威 大藏書記 草間 秀雄 同 三月六日 出席國務大臣前會 同 政府委員
大正十一年三月六日 可決	(委員會) 大正十一年二月二十八日 三月二日	會 議	男爵小畑大太郎 男爵東郷 安 和田 豐治 八木久兵衛 石橋 謹二 西川甚五郎	大藏省主 稅局長 松本 重威 大藏書記 太田嘉太郎 同 政府委員
大正十一年三月六日 裁可ヲ奏請ス				
大正十一年三月二十八日 法律第十六號				
衆議院復往				

第四十五回 諸表 (議案表)

考 備

大正十一年二月十七日本案ヲ配付ス 同二十日議事日程第二十號ヲ以テ第一讀會ヲ二十一日卜定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十五日委員長副委員長ヲ互選ス 同三月二日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同四日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ノ續テ六日卜定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同六日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第四十五回 諸表 (議案表)

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
織物消費稅法 中改正法律案	(本會議) 大正十一年二月二十一日 三月六日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	大正十一年二月二十一日 連繫事件トシテ酒 造稅法中改正法律 案ト同一ノ特別委 員ニ付託ス	(本會議) 出席國務大臣政府委員 ハ酒造稅法中改正法律 案ノ部ニ同シ
出提 大正十一年一月十八日 政府提出(議)	(委員會) 大正十一年二月二十八日 三月二日	會 議		
決議 大正十一年三月六日 可決				
上奏 大正十一年三月六日 裁可ヲ奏請ス				
布公 大正十一年三月二十八日 法律第十七號				
衆議院議院復				

第四十五回 諸表 (議案表)

案律法出提府政

考	出	議	備
金部限會借	大正十一年二月二十一日	二十日 會	大正十一年二月十七日日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十號ヲ以テ第一讀會ヲ二十一日ト定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ六日ト定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
...

第四十五回 諸表 (議案表)

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	出 席
六大都市行政 監督ニ關スル 法律案	(本會議) 大正十一年二月二十一日 第一讀會 同日 三月六日 第二讀會 同日 第三讀會	大正十一年二月二十一日選定(議長指名) 特別委員 委員長 伯爵清棲 家教 子爵吉田 清風 小牧 昌業 副委員長 男爵阪谷 芳郎 男爵南岩倉具威 笠井 信一 小山 健三 永田秀次郎 大谷嘉兵衛	(本會議) 大正十一年二月二十一日 國務大臣 出席 政府委員 出席 內閣總子爵高橋 是清 內務大臣 床次竹二郎 同日 三月六日 出席國務大臣前會 同 政府委員 內務次官 小橋 一太
政府提出 大正十一年一月二十八日	(委員會) 大正十一年二月二十八日 會 議 同日 三月二日 會 議		
大正十一年三月六日 裁可ヲ奏請ス			
大正十一年三月二十二日 法律第一號			
衆議院議決 大正十一年二月十八日衆議院 ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府 提出案ヲ送付セラル 同三月六日本案可決ノ旨ヲ衆 議院ニ通知ス			

案 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	出 席
平 添 案	大正十一年二月二十八日 第一讀會 同日 三月六日 第二讀會 同日 第三讀會	委員長 伯爵清棲 家教 子爵吉田 清風 小牧 昌業 副委員長 男爵阪谷 芳郎 男爵南岩倉具威 笠井 信一 小山 健三 永田秀次郎 大谷嘉兵衛	(本會議) 大正十一年二月二十一日 國務大臣 出席 政府委員 出席 內閣總子爵高橋 是清 內務大臣 床次竹二郎 同日 三月六日 出席國務大臣前會 同 政府委員 內務次官 小橋 一太
備 考	大正十一年二月十八日本案ヲ配付ス 同二十日議事日程第二十號ヲ以テ第一讀會ヲ二十一日ト定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十五日委員長副委員長ヲ互選ス 同三月二日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同四日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ六日ト定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同六日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ		

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	出 席
過激社會運動取締法案 大正十一年二月十八日 政府提出	(本會議) 大正十一年二月二十一日 三月十八日 第一讀會 同 三月十八日 第一讀會 同 二十二日 第二讀會 同 二十四日 第二讀會 同 日 第二讀會	大正十一年二月二十一日選定(議長指名) 特別委員 長 公爵二條 厚基 子爵伊東 祐弘 副委員長 大久保利武 大島 健一 河村 善益 岡田 良平 男爵中川 良長 伊澤多喜男 竹越與三郎 同 三月二十二日選定(議長指名) 特別委員(增加) 子爵八條 隆正 渡邊 廉吉	(本會議) 大正十一年二月二十一日 內務大臣 床次竹二郎 文部大臣 中橋德五郎 政府委員 內務省警保局長 湯地 幸平 內務省參事官 松田 源治 司法次官 山內確三郎 司法省參事官 林 賴三郎 司法省刑事局長 上野 正太郎 司法省參事官 三宅 正太郎 司法事務官 宮城長五郎 同 三月十八日 內務大臣 床次竹二郎 政府委員 內務次官 小橋 一太 內務省警保局長 湯地 幸平 內務省參事官 松田 源治 司法省參事官 林 賴三郎 司法事務官 宮城長五郎
衆議院議決修正議決案 大正十一年三月二十四日修正 議決ノ旨ヲ記シテ政府提出 案ヲ衆議院ニ送付ス	(委員會) 大正十一年二月二十五日 三月一日 會 同 四日 會 同 六日 會 同 十四日 會 同 二十二日 會 同 二十三日 會	男爵內田 正敏 男爵南岩倉具威 木場 貞長 川上 親晴	內務省警保局長 湯地 幸平 內務省參事官 松田 源治 司法省參事官 岩村 通山 司法省參事官 清水 行恕 同 二十四日 內閣總理人 子爵高橋 是清 內務大臣 床次竹二郎 政府委員 法制局參事官 馬場 鐵一 內務次官 小橋 一太 內務省警保局長 湯地 幸平 內務省參事官 松田 源治 內務書記官 河原田 祿 司法次官 山內確三郎 司法省民事局長 池田寅二郎 司法省刑事局長 林 賴三郎 司法省參事官 岩村 通世

第四十五回 諸表 (議案表)

三百十二

備 考

大正十一年二月十八日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十號ヲ以テ第一讀會ヲ二十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日二十五日委員長副委員長長ヲ互選ス 同日三月十四日委員長ヨリ修正報告書ヲ提出ス 同日十五日右報告書ヲ配付ス 同日十七日議事日程第二十七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日二十日議事日程第二十九號ヲ以テ第二讀會ヲ二十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日二十二日前特別委員ニ六名ノ委員ヲ增加シテ再審査ヲ爲サシムルコトヲ議決ス 同日二十三日委員長ヨリ修正報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第三十一號ヲ以テ第二讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日二十四日議事日程ヲ變更シテ第三讀會ヲ加フ	男爵內田 正敏 男爵南岩倉具威 木場 貞長 川上 親晴	內務省警保局長 湯地 幸平 內務省參事官 松田 源治 司法省參事官 岩村 通山 司法省參事官 清水 行恕 同 二十四日 內閣總理人 子爵高橋 是清 內務大臣 床次竹二郎 政府委員 法制局參事官 馬場 鐵一 內務次官 小橋 一太 內務省警保局長 湯地 幸平 內務省參事官 松田 源治 內務書記官 河原田 祿 司法次官 山內確三郎 司法省民事局長 池田寅二郎 司法省刑事局長 林 賴三郎 司法省參事官 岩村 通世
---	--------------------------------------	--

第四十五回 諸表 (議案表)

三百十三

案律法出提府政

議案題目	司法事務共助 法中改正法律	會議	委員	出席
提出	大正十一年二月二十三日 政府提出	(本會議) 大正十一年二月二十八日 三月十一日 第一讀會 (三讀會ノ順序ヲ略ス)	大正十一年二月二十八日選定(議長指名) 特別委員 委員 長 侯爵鍋島 直映 男爵小澤 武雄 子爵京極 高備 子爵藪 篤麿 水上長次郎 渡邊 廉吉 副委員 長 男爵坂本 俊篤 鍋島桂次郎 石谷傳四郎	國務大臣 出席 (本會議) 大正十一年二月二十八日 政府委員 拓殖局長 川村 竹治 司法省參事官 三宅正太郎 同 三月十一日 外務大臣 伯爵內田 康哉 政府委員 外務省情報部長 田中 都吉 司法省監獄局長 山岡萬之助
決議	大正十一年三月十一日 可決	大正十一年三月七日 會議		
上奏				
公布	大正十一年三月三十日 法律第二十三號			
衆議院復往	大正十一年三月十一日可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ衆議院ニ送付ス 同日衆議院ヨリ本院ノ議決ニ同意シテ本案ヲ奏上セラル旨ノ通牒ヲ受領ス			

第四十五回 諸表 (議案表)

備考	備
大正十一年二月二十三日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日九日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十一日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	
委員	委員
出席	出席

第四十五回 諸表 (議案表)

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	出 席
朝鮮醫院及濟生院特別會計法中改正法律案	(本會議) 大正十一年二月二十八日 第一讀會 三月六日 第二讀會 同日 第三讀會 (委員會) 大正十一年三月二日 會 議	大正十一年二月二十八日選定(議長指名)特別委員 侯爵徳川 圀順 委員 伯爵兒玉 秀雄 子爵大給 近孝 子爵大浦 兼一 北里柴三郎 副委員長 男爵安場 末喜 男爵福原 俊丸 三宅 秀 橋本辰二郎	(本會議) 大正十一年二月二十八日 政府委員 出 席 拓殖局長 川村 竹治 朝鮮總督 和 田 一 郎 內閣總長 高橋 是清 兼大臣 子爵高橋 是清 政府委員 和 田 一 郎 朝鮮總督 和 田 一 郎 府參事官 和 田 一 郎 府參事官 和 田 一 郎 府書記官 和 田 一 郎 太山嘉太郎
衆議院議案	大正十一年三月六日 裁可ヲ奏請ス 大正十一年三月二十八日 法律第十號	大正十一年三月六日 裁可ヲ奏請ス 大正十一年三月二十八日 法律第十號	大正十一年三月六日 裁可ヲ奏請ス 大正十一年三月二十八日 法律第十號

第四十五回 諸表 (議案表)

三百二十一

考 備

<p>大正十一年二月二十三日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日卜定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同三月二日委員長副委員長ヲ互選ス 同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同四日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ六日卜定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同六日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>	<p>大正十一年三月二十八日 法律第十號</p>
--	---

第四十五回 諸表 (議案表)

三百二十一

案律法出提府政

第四十五回 諸表 (議案表)

議案題目	大學特別會計 法中改正法律	會	議	委員	出席
提出	大正十一年二月十三日 政府提出(院議)	(本會議) 大正十一年二月二十八日 同三月十四日	第一讀會 第一讀會 第二讀會 第三讀會	大正十一年二月二十八日選定(議長指名) 特別委員 委員長 伯爵松木 宗隆 副委員長 山脇 玄 子爵黑田 清輝 男爵杉溪 言長 嘉納治五郎 北條 時敬 男爵安藤 直雄 男爵調所 恒德 中村純九郎	國務大臣 中橋德五郎 政府委員 大藏會主 西野 元 計局長 文部省專 門學務局長 松浦鎮次郎
決議	大正十一年三月十四日 可決	大正十一年三月十一日 (委員會) 會 議			
上奏	大正十一年三月十四日 裁可ヲ奏請ス				
公布	大正十一年三月二十八日 法律第八號				
衆議院議院往復	大正十一年二月二十三日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同三月十四日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス				

三百二十三

考 備

備	<p>大正十一年二月二十三日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日卜定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同三月六日委員長副委員長ヲ互選ス 同十一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十三日議事日程第二十五號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十四日卜定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十四日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>
考	<p>大正十一年二月二十八日 第一讀會 大正十一年三月十一日 委員會 大正十一年三月十四日 第一讀會 大正十一年三月十四日 第二讀會 大正十一年三月十四日 第三讀會</p>

第四十五回 諸表 (議案表)

三百二十三

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	大正八年法律第十二號中改正法律案	會 議	委員	出席
提出	大正十一年二月十三日 政府提出(院議)	(本會議) 大正十一年二月二十八日 第一讀會 同 三月十四日 第二讀會 同 日 第三讀會	大正十一年二月二十八日 連繫事件トシテ大學特別會計法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 出席國務大臣政府委員 ハ大學特別會計法中改正法律案ノ部ニ同シ
決議	大正十一年三月十四日 可 決	大正十一年三月十一日 會 議		
上 奏	大正十一年三月十四日 裁可ヲ奏請ス			
布 公	大正十一年三月二十八日 法律第九號			
衆議院議院復往	大正十一年二月二十三日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セララル 同三月十四日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス			

第四十五回 諸表 (議案表)

三百二十四

考 備

考	備
大正十一年二月二十三日日本案ヲ配付ス 同二十七日議事日程第二十二號ヲ以テ第一讀會ヲ二十八日卜定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同三月十一日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十三日議事日程第二十五號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十四日卜定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十四日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	

第四十五回 諸表 (議案表)

三百二十五

政 府 提 出 法 律 案

復往院議衆	布 公	上 奏	決 議	出 提	議 案 題 目
大正十一年二月二十八日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラム 同三月十六日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス	大正十一年三月二十三日 法律第五號	大正十一年三月十六日 裁可ヲ奏請ス	大正十一年三月十六日 可 決	大正十一年二月十五日 政府提出(議案)	和賀輕便軌道株式會社所屬軌道經營廢止ニ對スル補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案
				大正十一年三月十六日 第一讀會 同 十六日 第二讀會 同 日 第三讀會 同 日 (委員會) 大正十一年三月十四日 會 議	
					大正十一年三月六日 選定(議長指名) 特別委員 子爵青木 信光 子爵新庄 直知 淺田 德則 平井晴二郎 笠井 信一 男爵小畑大太郎 男爵辻 太郎 西川甚五郎 安田善三郎
				大正十一年三月六日 國務大臣 出 席 鐵道大臣 元田 肇 政府委員 鐵道省監 井出繁三郎 同 十六日 出席政府委員前會ニ 同シ	

第四百十五回 諸表 (議案表)

三百二十八

案 出 提 府 政

考	備
大正十一年二月二十八日本案ヲ配付ス 同三月四日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ヲ六日卜定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十一日委員長副委員長ヲ互選ス 同十四日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十五日議事日程第二十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十六日卜定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十六日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大正十一年三月六日 第一讀會 同 十六日 第二讀會 同 日 第三讀會 同 日 (委員會) 大正十一年三月十四日 會 議
大正十一年三月六日 選定(議長指名) 特別委員 子爵青木 信光 子爵新庄 直知 淺田 德則 平井晴二郎 笠井 信一 男爵小畑大太郎 男爵辻 太郎 西川甚五郎 安田善三郎	大正十一年三月六日 國務大臣 出 席 鐵道大臣 元田 肇 政府委員 鐵道省監 井出繁三郎 同 十六日 出席政府委員前會ニ 同シ

第四百十五回 諸表 (議案表)

三百二十九

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
道路法中改正 法律案	(本會議) 大正十一年三月六日 第一讀會	同日 十四日 第一讀會	大正十一年三月六日 選定(議長指名) 特別委員 委員長 伯爵中川 久任 子爵米津 政賢 子爵竹屋 春光 男爵南岩倉具威 男爵福原 俊丸 副委員長 阪本鈺之助 川上 親晴 西久保弘道 藤本 閑作	(本會議) 大正十一年三月六日 內閣總子爵高橋 是清 政府委員 內務次官 小橋 一太 內務省土 堀田 貢 木局長 同日 十四日 出席政府委員前會ニ 同シ
大正十一年三月十四日 可決	大正十一年三月十一日 會 議			
大正十一年三月十四日 裁可ヲ奏請ス				
大正十一年三月二十二日 法律第三號				
衆議院議院 復往院議衆				

第四十五回 諸表 (議案表)

三百三十一

考	備
大正十一年三月三日日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ヲ六日卜定メ同日程 ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日十三日議事日程第二十五號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十四日卜定 メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日十四日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大正十一年三月三日 同日議事日程第二十三號 同日十三日議事日程第二十五號 同日十四日議事日程

第四十五回 諸表 (議案表)

三百三十一

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
朝鮮事業公債 法中改正法律 案	(本會議) 大正十一年三月六日	第一讀會	大正十一年三月六日 選定(議長指名) 特別委員 子爵稻垣 太祥 子爵大給 近孝 黑岡 帶刀	(本會議) 大正十一年三月六日 內閣總 理大臣 兼大藏 大臣 子爵高橋 是清 政府委員 河內山樂三
大正十一年二月四日 政府提出(議案)	同	第二讀會	委員 荒井賢太郎 副委員 男爵佐竹 義準 男爵東郷 安	朝鮮總督 府總務局 長 西村 保吉
大正十一年三月二十二日 可決	同	第三讀會	委員 高田 早苗 橋本圭三郎	朝鮮總督 府總務局 長 神野勝之助
大正十一年三月二十八日 法律第十二號	同	會	大藏省理 財局長 小野 義一	大藏省理 財局長 小野 義一
大正十一年三月二十二日 衆議院ヨ リ可決ノ旨ヲ記シテ政府提 出案ヲ送付セラル	同	會	拓殖局長 川村 竹治	拓殖局長 川村 竹治
大正十一年三月二十二日 衆議院ニ通知ス	同	議	政府委員 和田 一郎	政府委員 和田 一郎

第四十五回 諸表 (議案表)

三百三十二

考	備
大正十一年三月三日日本案ヲ配付ス	大正十一年三月三日日本案ヲ配付ス
同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ヲ六日ト定メ同日程 ヲ配付シ官報ニ報告ス	同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ヲ六日ト定メ同日程 ヲ配付シ官報ニ報告ス
同日委員長副委員長ヲ互選ス	同日委員長副委員長ヲ互選ス
同日右報告書ヲ配付ス	同日右報告書ヲ配付ス
同日議事日程第二十九號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	同日議事日程第二十九號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第四十五回 諸表 (議案表)

三百三十三

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
臺灣事業公債 法改正法律案	(本會議) 大正十一年三月六日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會 同日	第一讀會 第二讀會 第三讀會	大正十一年三月六日 連繫事件トシテ朝 鮮事業公債法中改 正法律案ト同一ノ 特別委員ニ付託ス	(本會議) 大正十一年三月六日 內閣總 理大臣 子爵 高橋 是清 兼大藏 大臣 政府委員 臺灣總 督 男爵 田 健治郎 臺灣總 督 府 財務局 長 阿部 滂 大藏次官 神野勝之助 大藏省理 財局長 小野 義一 同 二十二日 出席國務大臣前會ニ 同シ
法律第十三號	(委員會) 大正十一年三月十三日 十五日 十六日 二十日	會 會 會 會		政府委員 拓殖局長 川村 竹治 臺灣總 督 府 財務局長 賀來 佐賀太郎 臺灣總 督 府 財務局長 阿部 滂
裁可ヲ奏請ス	同	議		
大正十一年三月二十二日	同	議		
大正十一年三月二十八日	同	議		
復往院議衆				
布公				
上奏				
決議				
出提				

第四十五回 諸表 (議案表)

三百三十四

考 備

大正十一年三月三日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ヲ六日ト定メ同日程 ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十九號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大藏次官 神野勝之助 大藏省理 財局長 小野 義一
大正十一年三月六日	
大正十一年三月十三日	
大正十一年三月十五日	
大正十一年三月十六日	
大正十一年三月二十日	
大正十一年三月二十二日	
大正十一年三月二十八日	
大正十一年三月三十日	
大正十一年三月三十一日	
大正十一年四月一日	
大正十一年四月二日	
大正十一年四月三日	
大正十一年四月四日	
大正十一年四月五日	
大正十一年四月六日	
大正十一年四月七日	
大正十一年四月八日	
大正十一年四月九日	
大正十一年四月十日	
大正十一年四月十一日	
大正十一年四月十二日	
大正十一年四月十三日	
大正十一年四月十四日	
大正十一年四月十五日	
大正十一年四月十六日	
大正十一年四月十七日	
大正十一年四月十八日	
大正十一年四月十九日	
大正十一年四月二十日	
大正十一年四月二十一日	
大正十一年四月二十二日	
大正十一年四月二十三日	
大正十一年四月二十四日	
大正十一年四月二十五日	
大正十一年四月二十六日	
大正十一年四月二十七日	
大正十一年四月二十八日	
大正十一年四月二十九日	
大正十一年四月三十日	
大正十一年四月三十一日	
大正十一年五月一日	
大正十一年五月二日	
大正十一年五月三日	
大正十一年五月四日	
大正十一年五月五日	
大正十一年五月六日	
大正十一年五月七日	
大正十一年五月八日	
大正十一年五月九日	
大正十一年五月十日	
大正十一年五月十一日	
大正十一年五月十二日	
大正十一年五月十三日	
大正十一年五月十四日	
大正十一年五月十五日	
大正十一年五月十六日	
大正十一年五月十七日	
大正十一年五月十八日	
大正十一年五月十九日	
大正十一年五月二十日	
大正十一年五月二十一日	
大正十一年五月二十二日	
大正十一年五月二十三日	
大正十一年五月二十四日	
大正十一年五月二十五日	
大正十一年五月二十六日	
大正十一年五月二十七日	
大正十一年五月二十八日	
大正十一年五月二十九日	
大正十一年五月三十日	
大正十一年五月三十一日	
大正十一年六月一日	
大正十一年六月二日	
大正十一年六月三日	
大正十一年六月四日	
大正十一年六月五日	
大正十一年六月六日	
大正十一年六月七日	
大正十一年六月八日	
大正十一年六月九日	
大正十一年六月十日	
大正十一年六月十一日	
大正十一年六月十二日	
大正十一年六月十三日	
大正十一年六月十四日	
大正十一年六月十五日	
大正十一年六月十六日	
大正十一年六月十七日	
大正十一年六月十八日	
大正十一年六月十九日	
大正十一年六月二十日	
大正十一年六月二十一日	
大正十一年六月二十二日	
大正十一年六月二十三日	
大正十一年六月二十四日	
大正十一年六月二十五日	
大正十一年六月二十六日	
大正十一年六月二十七日	
大正十一年六月二十八日	
大正十一年六月二十九日	
大正十一年六月三十日	
大正十一年六月三十一日	
大正十一年七月一日	
大正十一年七月二日	
大正十一年七月三日	
大正十一年七月四日	
大正十一年七月五日	
大正十一年七月六日	
大正十一年七月七日	
大正十一年七月八日	
大正十一年七月九日	
大正十一年七月十日	
大正十一年七月十一日	
大正十一年七月十二日	
大正十一年七月十三日	
大正十一年七月十四日	
大正十一年七月十五日	
大正十一年七月十六日	
大正十一年七月十七日	
大正十一年七月十八日	
大正十一年七月十九日	
大正十一年七月二十日	
大正十一年七月二十一日	
大正十一年七月二十二日	
大正十一年七月二十三日	
大正十一年七月二十四日	
大正十一年七月二十五日	
大正十一年七月二十六日	
大正十一年七月二十七日	
大正十一年七月二十八日	
大正十一年七月二十九日	
大正十一年七月三十日	
大正十一年七月三十一日	
大正十一年八月一日	
大正十一年八月二日	
大正十一年八月三日	
大正十一年八月四日	
大正十一年八月五日	
大正十一年八月六日	
大正十一年八月七日	
大正十一年八月八日	
大正十一年八月九日	
大正十一年八月十日	
大正十一年八月十一日	
大正十一年八月十二日	
大正十一年八月十三日	
大正十一年八月十四日	
大正十一年八月十五日	
大正十一年八月十六日	
大正十一年八月十七日	
大正十一年八月十八日	
大正十一年八月十九日	
大正十一年八月二十日	
大正十一年八月二十一日	
大正十一年八月二十二日	
大正十一年八月二十三日	
大正十一年八月二十四日	
大正十一年八月二十五日	
大正十一年八月二十六日	
大正十一年八月二十七日	
大正十一年八月二十八日	
大正十一年八月二十九日	
大正十一年八月三十日	
大正十一年八月三十一日	
大正十一年九月一日	
大正十一年九月二日	
大正十一年九月三日	
大正十一年九月四日	
大正十一年九月五日	
大正十一年九月六日	
大正十一年九月七日	
大正十一年九月八日	
大正十一年九月九日	
大正十一年九月十日	
大正十一年九月十一日	
大正十一年九月十二日	
大正十一年九月十三日	
大正十一年九月十四日	
大正十一年九月十五日	
大正十一年九月十六日	
大正十一年九月十七日	
大正十一年九月十八日	
大正十一年九月十九日	
大正十一年九月二十日	
大正十一年九月二十一日	
大正十一年九月二十二日	
大正十一年九月二十三日	
大正十一年九月二十四日	
大正十一年九月二十五日	
大正十一年九月二十六日	
大正十一年九月二十七日	
大正十一年九月二十八日	
大正十一年九月二十九日	
大正十一年九月三十日	
大正十一年九月三十一日	
大正十一年十月一日	
大正十一年十月二日	
大正十一年十月三日	
大正十一年十月四日	
大正十一年十月五日	
大正十一年十月六日	
大正十一年十月七日	
大正十一年十月八日	
大正十一年十月九日	
大正十一年十月十日	
大正十一年十月十一日	
大正十一年十月十二日	
大正十一年十月十三日	
大正十一年十月十四日	
大正十一年十月十五日	
大正十一年十月十六日	
大正十一年十月十七日	
大正十一年十月十八日	
大正十一年十月十九日	
大正十一年十月二十日	
大正十一年十月二十一日	
大正十一年十月二十二日	
大正十一年十月二十三日	
大正十一年十月二十四日	
大正十一年十月二十五日	
大正十一年十月二十六日	
大正十一年十月二十七日	
大正十一年十月二十八日	
大正十一年十月二十九日	
大正十一年十月三十日	
大正十一年十月三十一日	
大正十一年十一月一日	
大正十一年十一月二日	
大正十一年十一月三日	
大正十一年十一月四日	
大正十一年十一月五日	
大正十一年十一月六日	
大正十一年十一月七日	
大正十一年十一月八日	
大正十一年十一月九日	
大正十一年十一月十日	
大正十一年十一月十一日	
大正十一年十一月十二日	
大正十一年十一月十三日	
大正十一年十一月十四日	
大正十一年十一月十五日	
大正十一年十一月十六日	
大正十一年十一月十七日	
大正十一年十一月十八日	
大正十一年十一月十九日	
大正十一年十一月二十日	
大正十一年十一月二十一日	
大正十一年十一月二十二日	
大正十一年十一月二十三日	
大正十一年十一月二十四日	
大正十一年十一月二十五日	
大正十一年十一月二十六日	
大正十一年十一月二十七日	
大正十一年十一月二十八日	
大正十一年十一月二十九日	
大正十一年十一月三十日	
大正十一年十一月三十一日	
大正十一年十二月一日	
大正十一年十二月二日	
大正十一年十二月三日	
大正十一年十二月四日	
大正十一年十二月五日	
大正十一年十二月六日	
大正十一年十二月七日	
大正十一年十二月八日	
大正十一年十二月九日	
大正十一年十二月十日	
大正十一年十二月十一日	
大正十一年十二月十二日	
大正十一年十二月十三日	
大正十一年十二月十四日	
大正十一年十二月十五日	
大正十一年十二月十六日	
大正十一年十二月十七日	
大正十一年十二月十八日	
大正十一年十二月十九日	
大正十一年十二月二十日	
大正十一年十二月二十一日	
大正十一年十二月二十二日	
大正十一年十二月二十三日	
大正十一年十二月二十四日	
大正十一年十二月二十五日	
大正十一年十二月二十六日	
大正十一年十二月二十七日	
大正十一年十二月二十八日	
大正十一年十二月二十九日	
大正十一年十二月三十日	
大正十一年十二月三十一日	

第四十五回 諸表 (議案表)

三百三十五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
樺太事業公債 法中改正法律 案	(本會議) 大正十一年三月 六日	第一讀會	大正十一年三月六日 連繫事件トシテ朝 鮮事業公債法中改 正法律案ト同一ノ 特別委員ニ付託ス	(本會議) 大正十一年三月六日 內閣總 理大臣 兼大藏 大臣 高橋 是清
政府提出(議案)	同	第二讀會	樺太廳長 官	樺太廳長 官 永井金次郎
大正十一年二月四日	同	第三讀會	大藏次官 官	大藏次官 官 神野勝之助
大正十一年三月二十二日	同	會	大藏省理 財局長	大藏省理 財局長 小野 義一
可決	同	會	同	同
大正十一年三月二十二日	同	會	同	同
裁可ヲ奏請ス	同	會	同	同
大正十一年三月二十八日	同	會	同	同
法律第十四號	同	會	同	同
大正十一年三月二日衆議院ヨ リ可決ノ旨ヲ記シテ政府提 出案ヲ送付セラル	同	會	同	同
同二十日日本案可決ノ旨ヲ衆 議院ニ通知ス	同	會	同	同
衆議院	同	會	同	同
復往院議衆	同	會	同	同

第四十五回 諸表 (議案表)

三百三十六

考

備	考
大正十一年三月三日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ヲ六日ト定メ同日程 ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十九號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	

第四十五回 諸表 (議案表)

三百三十七

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	出 席
關東州事業公債法案	(本會議) 大正十一年三月六日 第一讀會 同 二十二日 第二讀會 同 日 第三讀會	大正十一年三月六日 連繫事件トシテ朝 鮮事業公債法中改 正法律案ト同一ノ 特別委員ニ付託ス	(本會議) 大正十一年三月六日 內閣總 理大臣 子爵高橋 是清 兼大臣 政府委員 關東廳事 土岐 嘉平 務總長 大藏次官 神野勝之助 大藏省理 小野 義一 財局長 同 二十二日 出席國務大臣前會 同シ
政府提出(議案)	(委員會) 大正十一年三月十三日 會 同 十五日 會 同 十六日 會 同 二十日 會		政府委員 拓殖局長 川村 竹治 關東長 公爵 山縣伊三郎 關東廳事 務總長 土岐 嘉平 大藏次官 神野勝之助 大藏省理 小野 義一 財局長
大正十一年三月二十二日 可決	同		
大正十一年三月二十二日 裁可ヲ奏請ス	同		
大正十一年三月二十八日 法律第十五號			
大正十一年三月二日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル			
同二十日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス			

第四十五回 諸表 (議案表)

三百三十八

考 備

大正十一年三月三日日本案ヲ配付ス			
同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ヲ六日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス			
同日右報告書ヲ配付ス			
同日議事日程第二十九號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス			
同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ			

第四十五回 諸表 (議案表)

三百三十九

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
南洋廳特別會計法案	(本會議) 大正十一年三月六日	第一讀會	大正十一年三月六日 連繫事件トシテ朝鮮事業公債法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 大正十一年三月六日 內閣總 理大臣 子爵 高橋 是清 兼大臣 臨時海軍大臣事務管理 理大臣 子爵 高橋 是清 政府委員 拓殖局長 川村 竹治 官 大藏次官 神野勝之助 大藏省理 財局長 小野 義一 同 二十二日 內閣總 理大臣 子爵 高橋 是清 兼大臣 政府委員 拓殖局長 川村 竹治 官 大藏次官 神野勝之助 大藏省理 財局長 小野 義一 中將 志佐 勝
政府提出(議)	(委員會) 大正十一年三月十三日	會		
議決	同	十五日 會		
上奏	同	十六日 會		
裁可ヲ奏請ス	同	二十日 會		
法律第二十五號				
衆議院議院復往				

第四十五回 諸表 (議案表)

三百四十

考	備
大正十一年三月三日日本案ヲ配付ス	大正十一年三月三日日本案ヲ配付ス
同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ヲ六日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ヲ六日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同日右報告書ヲ配付ス	同日右報告書ヲ配付ス
同日議事日程第二十九號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	同日議事日程第二十九號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第四十五回 諸表 (議案表)

三百四十一

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	國 務 大 臣 出 席
大正五年法律 第四號中改正 法律案	(本會議) 大正十一年三月 六日 二十日 第一讀會 第二讀會 第三讀會	大正十一年三月六日 連繫事件トシテ朝 鮮事業公債法中改 正法律案ト同一ノ 特別委員ニ付託ス	(本會議) 大正十一年三月六日 內閣 理大臣 高橋 是清 大藏大臣 西野 元 大藏次官 神野勝之助 計局長 西野 元 大藏省理 小野 義一 財局長 小野 義一
提出 大正十一年二月十日 政府提出(院議)	(委員會) 大正十一年三月 十三日 十五日 會 議		同 二十日 出席國務大臣前會ニ 同シ
議決 大正十一年三月二十二日 可 決	同 十六日 會 議		同 政府委員 大藏次官 神野勝之助 大藏省理 小野 義一 財局長 小野 義一
上奏 大正十一年三月二十八日 法律第十一號	同 二十日 會 議		同 政府委員 大藏次官 神野勝之助 大藏省理 小野 義一 財局長 小野 義一
衆議院復往 大正十一年三月二日衆議院ヨ リ可決ノ旨ヲ記シテ政府提 出案ヲ送付セラル 同二十二日本案可決ノ旨ヲ衆 議院ニ通知ス			

第四十五回 諸表 (議案表)

三百四十二

考

備

大正十一年三月三日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ヲ六日ト定メ同日程 ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十九號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大正十一年三月六日 第一讀會	大正十一年三月六日 第一讀會	大正十一年三月六日 第一讀會
大正十一年三月二十二日 第二讀會	大正十一年三月二十二日 第二讀會	大正十一年三月二十二日 第二讀會	大正十一年三月二十二日 第二讀會
大正十一年三月二十二日 第三讀會	大正十一年三月二十二日 第三讀會	大正十一年三月二十二日 第三讀會	大正十一年三月二十二日 第三讀會

第四十五回 諸表 (議案表)

三百四十三

案律法出提府政

議案題目	瓦斯事業法案			
會議	大正十一年三月三日 政府提出	決議	上奏	布公
委員	(本會議) 大正十一年三月六日 第一讀會 (委員會) 大正十一年三月二十日 會 同 二十三日 議			
國務大臣出席	大正十一年三月六日 選定(議長指名) 特別委員 侯爵細川 護立 伯爵松浦 厚 子爵西大路吉光 小松謙次郎 副委員長 男爵鄉 誠之助 委員 藤田 四郎 伊澤多喜男 片岡 直輝 大村彦太郎			
政府委員出席	(本會議) 大正十一年三月六日 內閣總子爵 高橋 是清 農商務大臣 男爵 山本 達雄 內務大臣 床次竹二郎 政府委員 內務次官 小橋 一太 內務省警保局長 湯地 幸平 農商務次官 田中 隆三 農商務省工務局長 男爵 四條 隆英			

第四十五回 諸表

(議案表)

三百四十四

考 備

大正十一年三月三日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十三號ヲ以テ第一讀會ヲ六日卜定メ同日程 ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十三日委員長副委員長ヲ互選ス 委員會ノ審査結了ニ至ラスシテ閉會セララル	大正十一年三月三日 大正十一年三月六日 大正十一年三月二十日 大正十一年三月二十三日 大正十一年三月三十一日	委員長 村田 太 副委員長 伊藤 一 委員 小橋 一太 大正十一年三月三十一日	大正十一年三月三十一日 大正十一年三月三十一日
---	--	--	----------------------------

第四十五回 諸表

(議案表)

三百四十五

案律法出提府政

議案題目	會議	委員	國務大臣出席
感化法中改正 法律案	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 同 二十二日 第二讀會 同 日 第三讀會	大正十一年三月十一日 連繫事件トシテ少年法案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 大正十一年三月十一日 內務大臣 床次竹二郎 政府委員 內務次官 小橋 一太 內務省社 田子 一民 內務省參事官 松田 源治 同 二十二日 內閣總子爵 高橋 是清 理大臣 高橋 是清 政府委員 司法次官 山内確三郎
大正十一年三月六日 政府提出	(委員會) 大正十一年三月十三日 十七日 十八日 二十日 會 議 會 議 會 議 會 議		
大正十一年三月二十二日 議決			
大正十一年四月十八日 法律第四十四號			
衆議院議復			

第四十五回 諸表 (議案表)

考 備

大正十一年三月六日本案ヲ配付ス
 同九日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日
 程ヲ配付シ官報ニ報告ス
 同二十日副委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス
 同日右報告書ヲ配付ス
 同日議事日程第二十九號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日ト定メ
 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
 同二十二日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第四十五回 諸表 (議案表)

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
裁判所ノ設立 二關スル法律 案 大正十一年二月二十七日 政府提出(院議)	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 同日 二十日 第二讀會 同日 日 第三讀會	(委員會) 大正十一年三月十五日 會 同日 十六日 議	大正十一年三月十一日 日選定(議長指名) 特別委員 副委員長 子爵勸解山小路資承 委員長 上山滿之進 男爵二條 正麿 男爵高崎 弓彦 西久保弘道 小池 靖一 麻生 太吉 竹村與右衛門 橋本辰二郎	(本會議) 大正十一年三月十一日 國務大臣 出 席 政府委員 遠吉 司法大臣 山內確三郎 司法省長 池田寅二郎 司法省長 池田寅二郎 司法省參事 三宅正太郎 政府委員 池田寅二郎 司法省長 池田寅二郎 司法省參事 三宅正太郎
大正十一年三月二十日 裁可ヲ奏請ス				
大正十一年四月十一日 法律第三十四號				
衆議院議院復 大正十一年三月六日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス				

第四十五回 諸表 (議案表)

三百四十八

考	備
大正十一年三月六日日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十四日委員長副委員長ヲ互選ス 同十六日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十七日議事日程第二十七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十八日第一讀會ノ續ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第二十八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大正十一年三月六日日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十四日委員長副委員長ヲ互選ス 同十六日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十七日議事日程第二十七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十八日第一讀會ノ續ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第二十八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第四十五回 諸表 (議案表)

三百四十九

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
大正十二年法律第九號中改正法律案	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會	同日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會	大正十一年三月十一日 連繫事件トシテ裁判所ノ設立ニ關スル法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 出席國務大臣政府委員 ハ裁判所ノ設立ニ關スル法律案ノ部ニ同シ
大正十一年三月二十七日 政府提出(議案)	(委員會) 大正十一年三月十五日 會 議	同日 會 議		
大正十一年三月二十日 可決				
大正十一年三月二十日 裁可ヲ奏請ス				
大正十一年四月十一日 法律第三十五號				
大正十一年三月六日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル				
同二十日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス				

第四十五回 諸表 (議案表)

三百五十一

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
大正十一年三月六日本案ヲ配付ス				
同九日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス				
同十六日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス				
同日右報告書ヲ配付ス				
同十七日議事日程第二十七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十八日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス				
同十八日第一讀會ノ續ヲ開クニ至ラスシテ延會ス				
同日議事日程第二十八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス				
同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ				

第四十五回 諸表 (議案表)

三百五十一

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	明治四十四年法律第六十一號中改正法律案
提出	大正十一年二月二十日 政府提出(院議)
決議	大正十一年三月十六日 可決
上奏	大正十一年三月十六日 裁可ヲ奏請ス
公布	大正十一年三月二十三日 法律第四號
衆議院議院復往	大正十一年三月六日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同十六日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス
會議	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 同 十六日 第二讀會 同 日 第三讀會 (委員會) 大正十一年三月十五日 會 議
委員	大正十一年三月十一日選定(議長指名) 特別委員 委員長 子爵吉田 清風 副委員長 子爵秋田 重季 委員 石塚 英藏 男爵西村 精一 男爵藤堂 高成 男爵中川 良長 男爵藤田平太郎 室田 義文 高橋 隆一
出席	(本會議) 大正十一年三月十一日 文部大臣 中橋德五郎 政府委員 文部省專門學務局長 松浦鎮次郎 同 十六日 出席政府委員前會ニ同シ
國務大臣 出席	

案 出 出 出 出 出

備	大正十一年三月六日本案ヲ配付ス 同九日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日卜定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十四日委員長副委員長ヲ互選ス 同十五日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十六日卜定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十六日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
考	五 考 考 考 考 四 考 考 考 考 考 三 考 考 考 考 考 二 考 考 考 考 考 一 考 考 考 考 考

案律法出提府政

議案題目	明治四十年法律第四十九號中改正法律案
提出	大正十一年二月二十八日 政府提出(院三)
決議	大正十一年三月十六日 可決
上奏	大正十一年三月十六日 裁可ヲ奏請ス
公布	大正十一年四月一日 法律第二十八號
衆議院議院復往	大正十一年三月六日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラレ 同十六日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス
會議	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 同 十六日 第二讀會 同日 第三讀會 (委員會) 大正十一年三月十五日 會 議
委員	大正十一年三月十一日 連繫事件トシテ明治四十四年法律第六十一號中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス
出席	(本會議) 大正十一年三月十一日 國務大臣 出席 政府委員 出席 拓殖局長 川村 竹治 朝鮮總督 和田 一郎 府參事官

第四百十五回 諸表 (議案表)

三百五十四

案律法出提府政

考	備
大正十一年三月六日本案ヲ配付ス 同九日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一月十日定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十五日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十六號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十六日卜定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十六日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大正十一年三月六日 大正十一年三月十日 大正十一年三月十五日 大正十一年三月十六日 大正十一年三月二十一日 大正十一年三月二十五日 大正十一年三月三十日 大正十一年四月一日 大正十一年四月五日 大正十一年四月十日 大正十一年四月十五日 大正十一年四月二十日 大正十一年四月二十五日 大正十一年四月三十日 大正十一年五月五日 大正十一年五月十日 大正十一年五月十五日 大正十一年五月二十日 大正十一年五月二十五日 大正十一年五月三十日 大正十一年六月五日 大正十一年六月十日 大正十一年六月十五日 大正十一年六月二十日 大正十一年六月二十五日 大正十一年六月三十日 大正十一年七月五日 大正十一年七月十日 大正十一年七月十五日 大正十一年七月二十日 大正十一年七月二十五日 大正十一年七月三十日 大正十一年八月五日 大正十一年八月十日 大正十一年八月十五日 大正十一年八月二十日 大正十一年八月二十五日 大正十一年八月三十日 大正十一年九月五日 大正十一年九月十日 大正十一年九月十五日 大正十一年九月二十日 大正十一年九月二十五日 大正十一年九月三十日 大正十一年十月五日 大正十一年十月十日 大正十一年十月十五日 大正十一年十月二十日 大正十一年十月二十五日 大正十一年十月三十日 大正十一年十一月五日 大正十一年十一月十日 大正十一年十一月十五日 大正十一年十一月二十日 大正十一年十一月二十五日 大正十一年十一月三十日 大正十一年十二月五日 大正十一年十二月十日 大正十一年十二月十五日 大正十一年十二月二十日 大正十一年十二月二十五日 大正十一年十二月三十日

第四百十五回 諸表 (議案表)

三百五十五

案律法出提府政

議案題目	會	委員	出席
府縣制中改正 法律案	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 二十五日 第二讀會 日 第三讀會	大正十一年三月十一日 日選定(議長指名) 特別委員 侯爵德川 圀順 子爵藤谷 爲寬 子爵今城 定政 大久保利武 荒川義太郎 副委員長 男爵南岩倉具威 男爵平野 長祥 笠井 信一 谷森 眞男	國務大臣 政府委員 (本會議) 大正十一年三月十一日 政府委員 內務次官 小橋 一太 內務省地 方局長 塚本 清治 內務省參 事官 松田 源治 同 二十五日 政府委員 法制局參 事官 馬場 鏡一 內務次官 小橋 一太 內務省地 方局長 塚本 清治 大藏次官 神野勝之助 大藏省主 稅局長 松本 重威 大藏書記 官 草間 秀雄
大正十一年三月二十五日 政府提出(院議)	(委員會) 大正十一年三月十七日 會 二十日 會 二十二日 會 二十三日 會		
大正十一年三月二十五日 裁可ヲ奏請ス			
大正十一年四月二十日 法律第五十五號			
衆議院議院復往			

第四十五回 諸表 (議案表)

案律法出提府政

考	備
北滿鐵道會社中	大正十一年三月七日本案ヲ配付ス 同九日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日卜定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十五日委員長副委員長ヲ互選ス 同二十三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第三十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日卜定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第三十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十五日卜定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
北滿鐵道會社中	大正十一年三月十一日 第一讀會 二十五日 第二讀會 日 第三讀會
北滿鐵道會社中	大正十一年三月十一日 日選定(議長指名) 特別委員 侯爵德川 圀順 子爵藤谷 爲寬 子爵今城 定政 大久保利武 荒川義太郎 副委員長 男爵南岩倉具威 男爵平野 長祥 笠井 信一 谷森 眞男
北滿鐵道會社中	國務大臣 政府委員 (本會議) 大正十一年三月十一日 政府委員 內務次官 小橋 一太 內務省地 方局長 塚本 清治 內務省參 事官 松田 源治 同 二十五日 政府委員 法制局參 事官 馬場 鏡一 內務次官 小橋 一太 內務省地 方局長 塚本 清治 大藏次官 神野勝之助 大藏省主 稅局長 松本 重威 大藏書記 官 草間 秀雄

第四十五回 諸表 (議案表)

案律法出提府政

議案題目	會議	委員	出席
北海道會法中 改正法律案	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 同 二十五日 第二讀會 同 日 第三讀會	大正十一年三月十一日 連繫事件トシテ府 縣制中改正法律案 ト同一ノ特別委員 ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 出席政府委員ハ府縣制 中改正法律案ノ部ニ同 シ
提出 大正十一年二月十日 政府提出(院議)	(委員會) 大正十一年三月十七日 會 議		
議決 大正十一年三月二十五日 可決(院議)	同 二十日 會 議		
奏上 大正十一年三月二十五日 裁可ヲ奏請ス	同 二十二日 會 議		
公布 大正十一年四月二十日 法律第五十七號	同 二十三日 會 議		
衆議院議院復往			

第四十五回 諸表 (議案表)

三百五十八

考 備

大正十一年三月七日本案ヲ配付ス 同九日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第三十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第三十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十五日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大正十一年三月十一日 第一讀會 大正十一年三月二十五日 第二讀會 大正十一年三月二十五日 第三讀會	大正十一年三月十一日 連繫事件トシテ府 縣制中改正法律案 ト同一ノ特別委員 ニ付託ス	國務大臣 出席 (本會議) 出席政府委員ハ府縣制 中改正法律案ノ部ニ同 シ
--	--	--	---

第四十五回 諸表 (議案表)

三百五十九

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	出 席
北海道地方費 法中改正法律 案	(本會議) 大正十一年三月 十一日 第一讀會 同 二十五日 第二讀會 同 日 第三讀會	大正十一年三月十一 日 連繫事件トシテ府 縣制中改正法律案 ト同一ノ特別委員 ニ付託ス	國務大臣 出 席 (本會議) 出席政府委員ハ府縣制 中改正法律案ノ部ニ同 シ
提出 大正十一年二月十日 政府提出(院議)	(委員會) 大正十一年三月 十七日 會 議		
議決 大正十一年三月二十五日 可 決	同 二十日 會 議		
上奏 大正十一年三月二十五日 裁可ヲ奏請ス	同 二十二日 會 議		
公布 大正十一年四月二十日 法律第五十八號	同 二十三日 會 議		
衆議院復議 大正十一年三月七日衆議院ヨ リ可決ノ旨ヲ記シテ政府提 出案ヲ送付セラル 同二十五日本案可決ノ旨ヲ衆 議院ニ通知ス			

第四十五回 諸表 (議案表)

三百六十一

考	備
市 中 五 五 五	大正十一年三月七日日本案ヲ配付ス 同九日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第三十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十四日第一讀會ノ續ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十五日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第四十五回 諸表 (議案表)

三百六十一

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	國務大臣出席
市制中改正法律案	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 同 二十五日 第二讀會 同 日 第三讀會	大正十一年三月十一日 連繫事件トシテ府縣制中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 出席政府委員ハ府縣制中改正法律案ノ部ニ同シ
提出	(委員會) 大正十一年三月十七日 會 議 同 二十日 會 議 同 二十二日 會 議 同 二十三日 會 議		
議決	大正十一年三月二十五日 可 決		
上奏	大正十一年三月二十五日 裁可ヲ奏請ス		
公布	大正十一年四月二十日 法律第五十六號		
衆議院往復	大正十一年三月七日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セララル 同二十五日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス		

第四十五回 諸表 (議案表)

三百六十二

考	備
大正十一年三月七日日本案ヲ配付ス 同九日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第三十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日議事日程第三十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日二十五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大正十一年三月十一日 第一讀會 大正十一年三月二十五日 第二讀會 大正十一年三月二十五日 第三讀會 大正十一年三月十七日 會 議 大正十一年三月二十日 會 議 大正十一年三月二十二日 會 議 大正十一年三月二十三日 會 議 大正十一年三月二十五日 裁可ヲ奏請ス 大正十一年四月二十日 法律第五十六號 大正十一年三月七日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セララル 大正十一年三月二十五日衆議院ニ通知ス

第四十五回 諸表 (議案表)

三百六十三

案律法出提府政

議案題目	會議	委員	國務大臣出席
明治四十年法律第二十一號 中改正法律案	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第三讀會	大正十一年三月十一日 連繫事件トシテ府 縣制中改正法律案 ト同一ノ特別委員 ニ付託ス	(本會議) 大正十一年三月十一日 政府委員 拓殖局長 川村 竹治 樺太廳長 永井金次郎 同 二十四日 內閣總 理大臣 兼大藏子爵 高橋 是清 樺太廳長 永井金次郎 樺太廳事 石坂 豐一 大藏省主 松本 重威 大藏局長 草間 秀雄 大藏書記 官
議決 大正十一年三月二十四日 可決	(委員會) 大正十一年三月十七日 會 同日 二十日 會 議		
奏上 大正十一年三月二十四日 裁可ヲ奏請ス			
公布 大正十一年三月三十日 法律第二十一號			
衆議院議院復			

第四十五回 諸表 (議案表)

三百六十四

考	備
大正十一年三月八日日本案ヲ配付ス 同九日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日右報告書ヲ配付ス 同二十三日議事日程第三十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日 ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十四日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大正十一年三月八日日本案ヲ配付ス 同九日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日右報告書ヲ配付ス 同二十三日議事日程第三十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日 ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十四日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第四十五回 諸表 (議案表)

三百六十五

案律法出提府政

議案題目	會議	委員	出席
海港檢疫法中 改正法律案	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 同日 第二讀會 同日 第二讀會 (委員會) 大正十一年三月十五日 會 同日 十七日 會 議	大正十一年三月十一日 連繫事件トシテ傳染病豫防法中改正法律案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 出席政府委員ハ傳染病豫防法中改正法律案ノ部ニ同シ
出提	大正十一年二月二十八日 政府提出(院議)		
決議	大正十一年三月二十日 可決		
上奏	大正十一年三月二十日 裁可ヲ奏請ス		
公布	大正十一年四月十一日 法律第三十三號		
衆議院議復	大正十一年三月七日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス		

第四十五回 諸表 (議案表)

三百七十

案律法出提府政

考	備
大正十一年三月八日本案ヲ配付ス 同九日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十七日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十八日議事日程第二十八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大正十一年三月八日 大正十一年三月九日 大正十一年三月十七日 大正十一年三月十八日 大正十一年三月二十日 大正十一年三月二十一日 大正十一年三月二十二日 大正十一年三月二十三日 大正十一年三月二十四日 大正十一年三月二十五日 大正十一年三月二十六日 大正十一年三月二十七日 大正十一年三月二十八日 大正十一年三月二十九日 大正十一年三月三十日 大正十一年三月三十一日 大正十一年四月一日 大正十一年四月二日 大正十一年四月三日 大正十一年四月四日 大正十一年四月五日 大正十一年四月六日 大正十一年四月七日 大正十一年四月八日 大正十一年四月九日 大正十一年四月十日 大正十一年四月十一日 大正十一年四月十二日 大正十一年四月十三日 大正十一年四月十四日 大正十一年四月十五日 大正十一年四月十六日 大正十一年四月十七日 大正十一年四月十八日 大正十一年四月十九日 大正十一年四月二十日 大正十一年四月二十一日 大正十一年四月二十二日 大正十一年四月二十三日 大正十一年四月二十四日 大正十一年四月二十五日 大正十一年四月二十六日 大正十一年四月二十七日 大正十一年四月二十八日 大正十一年四月二十九日 大正十一年四月三十日 大正十一年五月一日 大正十一年五月二日 大正十一年五月三日 大正十一年五月四日 大正十一年五月五日 大正十一年五月六日 大正十一年五月七日 大正十一年五月八日 大正十一年五月九日 大正十一年五月十日 大正十一年五月十一日 大正十一年五月十二日 大正十一年五月十三日 大正十一年五月十四日 大正十一年五月十五日 大正十一年五月十六日 大正十一年五月十七日 大正十一年五月十八日 大正十一年五月十九日 大正十一年五月二十日 大正十一年五月二十一日 大正十一年五月二十二日 大正十一年五月二十三日 大正十一年五月二十四日 大正十一年五月二十五日 大正十一年五月二十六日 大正十一年五月二十七日 大正十一年五月二十八日 大正十一年五月二十九日 大正十一年五月三十日 大正十一年五月三十一日 大正十一年六月一日 大正十一年六月二日 大正十一年六月三日 大正十一年六月四日 大正十一年六月五日 大正十一年六月六日 大正十一年六月七日 大正十一年六月八日 大正十一年六月九日 大正十一年六月十日 大正十一年六月十一日 大正十一年六月十二日 大正十一年六月十三日 大正十一年六月十四日 大正十一年六月十五日 大正十一年六月十六日 大正十一年六月十七日 大正十一年六月十八日 大正十一年六月十九日 大正十一年六月二十日 大正十一年六月二十一日 大正十一年六月二十二日 大正十一年六月二十三日 大正十一年六月二十四日 大正十一年六月二十五日 大正十一年六月二十六日 大正十一年六月二十七日 大正十一年六月二十八日 大正十一年六月二十九日 大正十一年六月三十日 大正十一年六月三十一日 大正十一年七月一日 大正十一年七月二日 大正十一年七月三日 大正十一年七月四日 大正十一年七月五日 大正十一年七月六日 大正十一年七月七日 大正十一年七月八日 大正十一年七月九日 大正十一年七月十日 大正十一年七月十一日 大正十一年七月十二日 大正十一年七月十三日 大正十一年七月十四日 大正十一年七月十五日 大正十一年七月十六日 大正十一年七月十七日 大正十一年七月十八日 大正十一年七月十九日 大正十一年七月二十日 大正十一年七月二十一日 大正十一年七月二十二日 大正十一年七月二十三日 大正十一年七月二十四日 大正十一年七月二十五日 大正十一年七月二十六日 大正十一年七月二十七日 大正十一年七月二十八日 大正十一年七月二十九日 大正十一年七月三十日 大正十一年七月三十一日 大正十一年八月一日 大正十一年八月二日 大正十一年八月三日 大正十一年八月四日 大正十一年八月五日 大正十一年八月六日 大正十一年八月七日 大正十一年八月八日 大正十一年八月九日 大正十一年八月十日 大正十一年八月十一日 大正十一年八月十二日 大正十一年八月十三日 大正十一年八月十四日 大正十一年八月十五日 大正十一年八月十六日 大正十一年八月十七日 大正十一年八月十八日 大正十一年八月十九日 大正十一年八月二十日 大正十一年八月二十一日 大正十一年八月二十二日 大正十一年八月二十三日 大正十一年八月二十四日 大正十一年八月二十五日 大正十一年八月二十六日 大正十一年八月二十七日 大正十一年八月二十八日 大正十一年八月二十九日 大正十一年八月三十日 大正十一年八月三十一日 大正十一年九月一日 大正十一年九月二日 大正十一年九月三日 大正十一年九月四日 大正十一年九月五日 大正十一年九月六日 大正十一年九月七日 大正十一年九月八日 大正十一年九月九日 大正十一年九月十日 大正十一年九月十一日 大正十一年九月十二日 大正十一年九月十三日 大正十一年九月十四日 大正十一年九月十五日 大正十一年九月十六日 大正十一年九月十七日 大正十一年九月十八日 大正十一年九月十九日 大正十一年九月二十日 大正十一年九月二十一日 大正十一年九月二十二日 大正十一年九月二十三日 大正十一年九月二十四日 大正十一年九月二十五日 大正十一年九月二十六日 大正十一年九月二十七日 大正十一年九月二十八日 大正十一年九月二十九日 大正十一年九月三十日 大正十一年九月三十一日 大正十一年十月一日 大正十一年十月二日 大正十一年十月三日 大正十一年十月四日 大正十一年十月五日 大正十一年十月六日 大正十一年十月七日 大正十一年十月八日 大正十一年十月九日 大正十一年十月十日 大正十一年十月十一日 大正十一年十月十二日 大正十一年十月十三日 大正十一年十月十四日 大正十一年十月十五日 大正十一年十月十六日 大正十一年十月十七日 大正十一年十月十八日 大正十一年十月十九日 大正十一年十月二十日 大正十一年十月二十一日 大正十一年十月二十二日 大正十一年十月二十三日 大正十一年十月二十四日 大正十一年十月二十五日 大正十一年十月二十六日 大正十一年十月二十七日 大正十一年十月二十八日 大正十一年十月二十九日 大正十一年十月三十日 大正十一年十月三十一日 大正十一年十一月一日 大正十一年十一月二日 大正十一年十一月三日 大正十一年十一月四日 大正十一年十一月五日 大正十一年十一月六日 大正十一年十一月七日 大正十一年十一月八日 大正十一年十一月九日 大正十一年十一月十日 大正十一年十一月十一日 大正十一年十一月十二日 大正十一年十一月十三日 大正十一年十一月十四日 大正十一年十一月十五日 大正十一年十一月十六日 大正十一年十一月十七日 大正十一年十一月十八日 大正十一年十一月十九日 大正十一年十一月二十日 大正十一年十一月二十一日 大正十一年十一月二十二日 大正十一年十一月二十三日 大正十一年十一月二十四日 大正十一年十一月二十五日 大正十一年十一月二十六日 大正十一年十一月二十七日 大正十一年十一月二十八日 大正十一年十一月二十九日 大正十一年十一月三十日 大正十一年十一月三十一日 大正十一年十二月一日 大正十一年十二月二日 大正十一年十二月三日 大正十一年十二月四日 大正十一年十二月五日 大正十一年十二月六日 大正十一年十二月七日 大正十一年十二月八日 大正十一年十二月九日 大正十一年十二月十日 大正十一年十二月十一日 大正十一年十二月十二日 大正十一年十二月十三日 大正十一年十二月十四日 大正十一年十二月十五日 大正十一年十二月十六日 大正十一年十二月十七日 大正十一年十二月十八日 大正十一年十二月十九日 大正十一年十二月二十日 大正十一年十二月二十一日 大正十一年十二月二十二日 大正十一年十二月二十三日 大正十一年十二月二十四日 大正十一年十二月二十五日 大正十一年十二月二十六日 大正十一年十二月二十七日 大正十一年十二月二十八日 大正十一年十二月二十九日 大正十一年十二月三十日 大正十一年十二月三十一日

第四十五回 諸表 (議案表)

三百七十一

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
貨幣法中改正 法律案	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會	同 二十三日 第二讀會	大正十一年三月十一日 日選定(議長指名) 特別委員 委員 子爵渡邊 千冬 男爵毛利 五郎 男爵小畑大太郎	國務大臣 政府委員 大藏次官 神野勝之助 大藏省理 小野 義一 財局長 同 二十三日
出堤 政府提出(議案)	(委員會) 大正十一年三月二十二日 會 議		副委員長 阪本鈺之助 倉知 鐵吉 犬上慶五郎 菅原 通敬 早川千吉郎 岡本 榮吉	內閣總理大臣 兼大藏大臣 子爵高橋 是清 大藏省理 政府委員 小野 義一 財局長
決議 可 決				
上奏 裁可ヲ奏請ス				
布公 大正十一年四月二十八日 法律第七十三號				
衆議院議院復往				

第四十五回 諸表 (議案表)

考	備
大正十一年三月八日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十八日委員長副委員長ヲ互選ス 同二十二日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第三十號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十三日ト定メ同日 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十三日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大正十一年三月八日本案ヲ配付ス 同日議事日程第二十四號ヲ以テ第一讀會ヲ十一日ト定メ同日 程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十八日委員長副委員長ヲ互選ス 同二十二日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第三十號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十三日ト定メ同日 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十三日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第四十五回 諸表 (議案表)

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	國 務 大 臣 出 席
刑事訴訟法案 大正十一年二月四日 政府提出(院議)	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 同 二十五日 第二讀會 同 日 第三讀會	大正十一年三月十一日 日選定(議長指名) 特別委員 委員長 伯爵寺島誠一郎 子爵伊東 祐弘 子爵池田 政時 淺田 德則 松室 致 河村 善益 河村讓三郎 男爵新田 忠純 鈴木喜三郎 男爵毛利 五郎 男爵矢吹 省三 石渡 敏一 岡田 主計 湯淺 倉平	(本會議) 大正十一年三月十一日 司法大臣 伯爵大木 遠吉 政府委員 司法省刑 事局長 林 賴三郎 司法省監 獄局長 山岡萬之助 同 二十五日 政府委員 司法次官 山内確三郎 司法省民 事局長 池田寅二郎 司法省刑 事局長 林 賴三郎 司法省參 事官 上埜安太郎 司法省參 事官 岩村 通世 司法省參 事官 清水 行恕
修正議決(院議) 大正十一年三月二十五日	大正十一年三月十五日 會 議	副委員長 河村 善益	司法次官 山内確三郎
法律第七十五號 大正十一年五月五日	同 十七日 會 議 同 二十二日 會 議 同 二十三日 會 議	男爵新田 忠純 鈴木喜三郎 男爵毛利 五郎 男爵矢吹 省三	司法省民 事局長 池田寅二郎 司法省刑 事局長 林 賴三郎 司法省參 事官 上埜安太郎
衆議院議案 大正十一年三月八日衆議院ヨリ修正案ニ政府提出案ヲ添ヘテ送付セラル 同日衆議院ヨリ本院ノ修正案ニ同意シテ本案ヲ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領ス	同 十六日 會 議	河村讓三郎	司法省參 事官 岩村 通世

第四十五回 諸表 (議案表)

三百七十四

考 備

大正十一年三月九日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲二月二十一日豫メ之ヲ配付セリ)	同日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ヲ加フ	同日特別委員ノ數ヲ十五名ト爲スコトヲ議決ス	同日委員長副委員長ヲ互選ス	同日委員長ヨリ修正報告書ヲ提出ス	同日委員長ヨリ修正報告書ヲ提出ス	同日議事日程第三十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十五日ト定メ	同日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
--	--------------------	-----------------------	---------------	------------------	------------------	------------------------------	-----------------------

第四十五回 諸表 (議案表)

三百七十五

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	露國政變及西比利亞事變ノ爲損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關スル法律案
提出	大正十一年二月十五日 政府提出(附議)
議決	大正十一年三月二十二日 可決
上奏	大正十一年三月二十二日 裁可ヲ奏請ス
公布	大正十一年四月十二日 法律第三十九號
衆議院議案	大正十一年三月九日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同二十日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス
會議	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 同 二十二日 第二讀會 同 日 第三讀會 (委員會) 大正十一年三月十六日 會 同 二十日 會
委員	大正十一年三月十一日選定(議長指名) 特別委員 委員長 伯爵副島 道正 子爵牧野 一成 男爵坂本 俊篤 副委員長 男爵目賀田種太郎 福永吉之助 鍋島桂次郎 市來 乙彦 石谷傳四郎 高橋源次郎
國務大臣出席	(本會議) 大正十一年三月十一日 外務大臣 伯爵內田 康哉 政府委員 外務省情 田中 都吉 報部次長 大藏次官 神野勝之助 大藏省理 小野 義一 財局長 同 二十二日 內閣總理大臣 子爵 高橋 是清 兼大藏大臣 政府委員 外務省情 田中 都吉 報部次長 大藏次官 神野勝之助 大藏省理 小野 義一 財局長

第四十五回 諸表 (議案表)

備考	大正十一年三月九日本案ヲ配付ス 同十一日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ヲ加フ 同十四日委員長副委員長ヲ互選ス 同二十日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第二十九號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十二日ト定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ
議案	露國政變及西比利亞事變ノ爲損害ヲ被リタル者ノ救恤ニ關スル法律案
提出	大正十一年二月十五日
議決	大正十一年三月二十二日
上奏	大正十一年三月二十二日
公布	大正十一年四月十二日
衆議院議案	大正十一年三月九日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同二十日日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス
會議	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會 同 二十二日 第二讀會 同 日 第三讀會 (委員會) 大正十一年三月十六日 會 同 二十日 會
委員	大正十一年三月十一日選定(議長指名) 特別委員 委員長 伯爵副島 道正 子爵牧野 一成 男爵坂本 俊篤 副委員長 男爵目賀田種太郎 福永吉之助 鍋島桂次郎 市來 乙彦 石谷傳四郎 高橋源次郎
國務大臣出席	(本會議) 大正十一年三月十一日 外務大臣 伯爵內田 康哉 政府委員 外務省情 田中 都吉 報部次長 大藏次官 神野勝之助 大藏省理 小野 義一 財局長 同 二十二日 內閣總理大臣 子爵 高橋 是清 兼大藏大臣 政府委員 外務省情 田中 都吉 報部次長 大藏次官 神野勝之助 大藏省理 小野 義一 財局長

第四十五回 諸表 (議案表)

案律法出提府政

議案題目	壓縮瓦斯及液化瓦斯取締法案	會	議	委員	出席
提出	大正十一年二月二十日 政府提出(院議)	(本會議) 大正十一年三月十一日 第一讀會	同 二十日 第一讀會	大正十一年三月十一日 日選定(議長指名) 特別委員 侯爵大隈 信常 子爵秋月 種英 櫻井 錠二 男爵斯波忠三郎 男爵黑川幹太郎 男爵安藤 直雄 安樂 兼道 大谷嘉兵衛 西川甚五郎	國務大臣 政府委員 出席 席 (本會議) 大正十一年三月十一日 政府委員 內務次官 小橋 一太 內務省衛 生局長 潮 惠之輔 同 二十日 政府委員 內務省參 事官 松田 源治
決議	大正十一年三月二十日 可決	同 大正十一年三月十三日 會	同 十五日 會		
上奏	大正十一年三月二十日 裁可ヲ奏請ス				
公布	大正十一年四月十一日 法律第三十一號				
衆議院復往	大正十一年三月九日衆議院ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府提出案ヲ送付セラル 同二十日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス				

第四十五回 諸表 (議案表)

三百七十八

備考	備
	<p>大正十一年三月九日本案ヲ配付ス 同十一日議事日程ヲ變更シテ第一讀會ヲ加フ 同十三日委員長副委員長ヲ互選ス 同十五日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同十七日議事日程第二十七號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ十八日卜定メ同日日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十八日第一讀會ノ續ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第二十八號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十日卜定メ同日日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ</p>

第四十五回 諸表 (議案表)

三百七十九

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	出 席
信託法案 大正十一年二月十八日 政府提出(院議)	(本會議) 大正十一年三月十四日 第一讀會 同 二十五日 第二讀會 同 日 第三讀會	大正十一年三月十四日 日選定(議長指名) 特別委員 委員 伯爵兒玉 秀雄 子爵八條 隆正 石塚 英藏 岡田 良平 男爵長松 篤斐 男爵藤村 隆俊 加太 邦憲 橋本圭三郎 倉知 鐵吉 小山 健三 室田 義文 菅原 通敬 早川千吉郎 安田善三郎	國務大臣 出 席 (本會議) 大正十一年三月十四日 內閣總理大臣 子爵 高橋 是清 兼大臣 子爵 高橋 是清 政府委員 大藏次官 神野勝之助 司法次官 山内確三郎 司法省刑 林 賴三郎 司法省參 三宅正太郎 同 二十五日 政府委員 大藏次官 神野勝之助 大藏省銀 黒田 英雄 行局長 保倉熊三郎 大藏書記 山内確三郎 司法次官 山内確三郎 司法省民 池田寅二郎 司法省長 三宅正太郎 司法省參 三宅正太郎 事官
議決 大正十一年三月二十五日 可 決	同 十七日 會 議 同 二十日 會 議 同 二十二日 會 議 同 二十三日 會 議	男爵藤村 義朗 加太 邦憲 橋本圭三郎 倉知 鐵吉 小山 健三 室田 義文 菅原 通敬 早川千吉郎 安田善三郎	同 二十五日 政府委員 大藏次官 神野勝之助 大藏省銀 黒田 英雄 行局長 保倉熊三郎 大藏書記 山内確三郎 司法次官 山内確三郎 司法省民 池田寅二郎 司法省長 三宅正太郎 司法省參 三宅正太郎 事官
公布 大正十一年四月二十一日 法律第六十二號			
衆議院議院復 大正十一年三月十一日衆議院 ヨリ可決ノ旨ヲ記シテ政府 提出案ヲ送付セラル 同二十五日本案可決ノ旨ヲ衆 議院ニ通知ス		副委員長 安田善三郎	

第四十五回 諸表 (議案表)

三百八十

考 備

大正十一年三月十一日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲三月一日 豫メ之ヲ配付セリ) 同十三日議事日程第二十五號ヲ以テ第一讀會ヲ十四日卜定メ同 日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同十四日特別委員ノ數ヲ十五名ト爲スコトヲ議決ス 同十六日委員長副委員長ヲ互選ス 同二十三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス 同日右報告書ヲ配付ス 同日議事日程第三十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日卜定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十四日第一讀會ノ續ヲ開クニ至ラスシテ延會ス 同日議事日程第三十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十五日卜定メ 同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス 同二十五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	大正十一年三月十四日 日選定(議長指名) 特別委員 委員 伯爵兒玉 秀雄 子爵八條 隆正 石塚 英藏 岡田 良平 男爵長松 篤斐 男爵藤村 隆俊 加太 邦憲 橋本圭三郎 倉知 鐵吉 小山 健三 室田 義文 菅原 通敬 早川千吉郎 安田善三郎	國務大臣 出 席 (本會議) 大正十一年三月十四日 內閣總理大臣 子爵 高橋 是清 兼大臣 子爵 高橋 是清 政府委員 大藏次官 神野勝之助 司法次官 山内確三郎 司法省刑 林 賴三郎 司法省參 三宅正太郎 同 二十五日 政府委員 大藏次官 神野勝之助 大藏省銀 黒田 英雄 行局長 保倉熊三郎 大藏書記 山内確三郎 司法次官 山内確三郎 司法省民 池田寅二郎 司法省長 三宅正太郎 司法省參 三宅正太郎 事官
---	--	---

第四十五回 諸表 (議案表)

三百八十一

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
信託業法案	(本會議) 大正十一年三月十四日	第一讀會	大正十一年三月十四日	(本會議) 大正十一年三月十四日
政府提出(院三)	同	第二讀會	連繫事件トシテ信託法案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	內閣總理大臣 高橋 是清 兼大臣 子爵 高橋 是清 政府委員
大正十一年二月十八日	同	第三讀會		大藏次官 神野勝之助 大藏省銀行局長 黒田 英雄 大藏書記官 保倉熊三郎
大正十一年三月二十五日	(委員會) 大正十一年三月十六日	會		同 二十五日
可決(院三)	同	會		出席政府委員前會ニ同シ
大正十一年三月二十五日	同	會		
裁可ヲ奏請ス	同	會		
大正十一年四月二十一日		會		
法律第六十五號		會		
大正十一年三月十一日衆議院ヨリ修正案ニ政府提出案ヲ添ヘテ送付セラル				
同二十五日本案可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知ス				

第四十五回 諸表 (議案表)

三百八十二

考 備

大正十一年三月十一日本案ヲ配付ス(原案ハ參考ノ爲三月一日豫メ之ヲ配付セリ)
同十三日議事日程第二十五號ヲ以テ第一讀會ヲ十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同二十三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス
同日右報告書ヲ配付ス
同日議事日程第三十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同二十四日第一讀會ノ續ヲ開クニ至ラスシテ延會ス
同日議事日程第三十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十五日ト定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス
同二十五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ

第四十五回 諸表 (議案表)

三百八十三

政 府 提 出 法 律 案

議案題目	會 議	委 員	出 席
擔保附社債信託法中改正法律案	(本會議) 大正十一年三月十四日 第一讀會 同日 二十五日 第二讀會 同日 日 第三讀會	大正十一年三月十四日 連繫事件トシテ信託法案ト同一ノ特別委員ニ付託ス	(本會議) 出席國務大臣政府委員 ハ信託業法案ノ部ニ同シ
提出 大正十一年二月十八日 政府提出(院議)	(委員會) 大正十一年三月十六日 會 同日 十七日 會 同日 二十日 會 同日 二十三日 會		
決議 大正十一年三月二十五日 可 決			
上 奏 大正十一年三月二十五日 裁可ヲ奏請ス			
公 布 大正十一年四月二十二日 法律第六十六號			
衆議院議院復往			

第四十五回 諸表 (議案表)

三百八十四

考 備

大正十一年三月十一日本案ヲ配付ス (原案ハ參考ノ爲三月一日豫メ之ヲ配付セリ)	
同十三日議事日程第二十五號ヲ以テ第一讀會ヲ十四日卜定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	
同二十三日委員長ヨリ可決報告書ヲ提出ス	
同日右報告書ヲ配付ス	
同日議事日程第三十一號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十四日卜定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	
同二十四日第一讀會ノ續ヲ開クニ至ラスシテ延會ス	
同日議事日程第三十二號ヲ以テ第一讀會ノ續ヲ二十五日卜定メ同日程ヲ配付シ官報ニ報告ス	
同二十五日議事日程ヲ變更シテ第二、第三讀會ヲ加フ	

第四十五回 諸表 (議案表)

三百八十五

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
不動產登記法 中改正法律案	(本會議) 大正十一年三月十四日 第一讀會	同日 二十五日 第二讀會	同日 日 第三讀會	大正十一年三月十四日 連繫事件トシテ信託法案ト同一ノ特別委員ニ付託ス
提出	(委員會) 大正十一年三月十六日 會	同日 十七日 會	同日 二十日 會	同日 二十三日 會
議決	同日 二十日 會	同日 二十二日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會
上奏	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會
公布	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會
衆議院議院復往	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會

第四百十五回 諸表 (議案表)

三百八十六

案律法出提府政

議案題目	會	議	委員	出席
不動產登記法 中改正法律案	(本會議) 大正十一年三月十四日 第一讀會	同日 二十五日 第二讀會	同日 日 第三讀會	大正十一年三月十四日 連繫事件トシテ信託法案ト同一ノ特別委員ニ付託ス
提出	(委員會) 大正十一年三月十六日 會	同日 十七日 會	同日 二十日 會	同日 二十三日 會
議決	同日 二十日 會	同日 二十二日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會
上奏	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會
公布	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會
衆議院議院復往	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會	同日 二十三日 會

第四百十五回 諸表 (議案表)

三百八十七